

令和元年度事業報告

I 「県社協 2020 年計画」に基づく事業推進

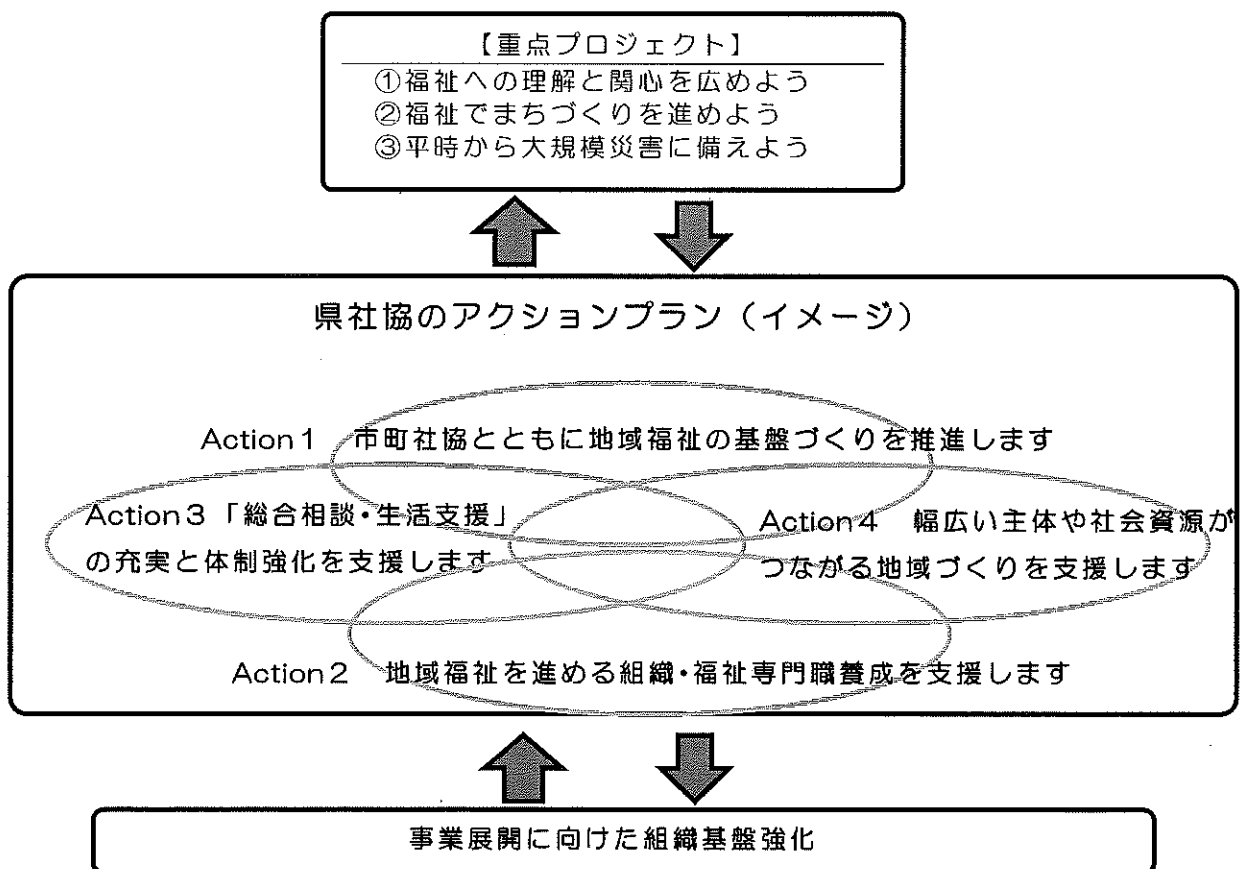
「県社協 2020 年計画」は、平成 28 年度～令和 2 年度を推進期間とする県社協の中期計画として、県社協の会員団体をはじめ関係機関・団体と協働して全県的な地域福祉を推進する計画となっています。

県社協の事業推進にあたっては、「県社協 2020 年計画」に掲げた 4 つのアクションプランと組織基盤強化をベースに、令和元年度は、地域共生社会の実現に向けて「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンの推進とともに、市町社協や社会福祉法人・施設、民生委員・児童委員などの関係組織・者と連携・協働し、国の制度動向や地域生活課題への対応を図りながら、各種事業に取り組みました。

自然災害への対応としては、台風 19 号災害等の支援活動に取り組みました。

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、延期・休止など事業の見直しを行った一方、休業や失業等により収入が著しく減少した世帯に対し緊急小口資金（新型コロナウイルス特例貸付）の受付を開始しました。

【「2020 年計画」重点プロジェクト・アクションプラン】



Ⅱ 「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンの推進

「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンは、今日の“無縁社会”と呼ばれる社会状況を問い直し、つながり、支え合える社会の実現に向け、平成 24 年度から推進しています。

これまでの取り組みを継承しながら、2020 年計画に掲げた重点プロジェクトの推進と連動させ、総合的な取り組みとして更なる推進を図りました。

1. 「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンの推進

(1) 全県キャンペーン推進協議会の運営

①総 会 8 月 26 日 400 名

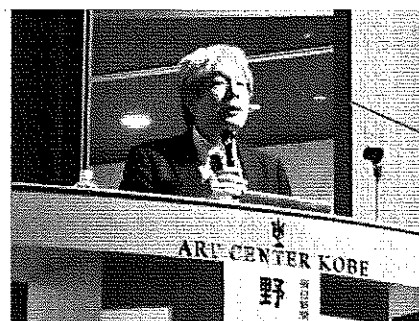
②幹事会 3 月 6 日

(2) 「支え合い社会」県民フォーラムの開催

8 月 26 日 400 名

(3) 地域での支え合い活動事例の収集・発信

機関紙「ひょうごの福祉」の特集及び全県キャンペーンのコーナーにおいて、「支え合い社会」へ向けたメッセージとともに、つながりづくりに向けた活動実践を紹介しました。



フォーラムで講演する野沢和弘氏

2. 「支え合い社会」をめざす、広報活動の展開

(1) パンフレット、広報資材の作成・配布

・ユーティリティバック 1,300 枚、インソール（靴の中敷） 1,500 個の作成

・啓発パンフレット「地域での支え合いを進めよう！」の配布

(2) 専用ホームページの運営 ページビュー数 2,628 件

(3) 機関紙「ひょうごの福祉」を通じた広報

毎月 1 回 各月 18,000 部

(4) 地域フォーラムの開催支援 15 団体

3. 地域の福祉拠点の開設支援

新 ユニバーサルカフェ開設応援事業 11 団体

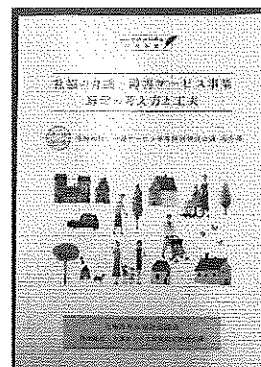
【団体名】

①真野地区まちづくり推進会（長田区）、②姫路市社会福祉協議会旭陽支部「坂上いきいきふれあいサロン」（姫路市）、③あしや聖徳園（芦屋市）、④よりみちカフェ（豊岡市）、⑤小坂区 なかや（豊岡市）、⑥米谷いきいきサロン（宝塚市）、⑦高砂市中筋一丁目老人クラブ（高砂市）、⑧西田中ふれあいの会（市川町）、⑨香美町社会福祉協議会（香美町）、⑩社会福祉法人イエス団賀川記念館（中央区）、⑪はまカフェマリナ運営委員会（西宮市）

Ⅲ 「2020年計画」のアクションプランに基づく取り組み

Action1 市町社協とともに地域福祉の基盤づくりを推進します

市町域における課題解決ネットワークを構築し、地域福祉推進の基盤強化を進める上で、市町社協がコーディネーターとしての役割を発揮できるよう、市町社協とともに課題への対応方策について検討・研究を行うとともに、全県的な地域福祉推進上の課題解決に向けた検討の場づくりや政策提言を行いました。



地域福祉・介護サービス事業経営検討会議報告書

1. 地域福祉推進の核となる市町社協を総合的に支援します

(1) 市町社協の組織基盤強化に向けた支援

市町社協が地域福祉のコーディネート役としての役割を発揮できるよう、会長や事務局長などの階層ごとの協議・研究の場や地域福祉推進のための人材育成の場づくりをすすめました。

今年度は、地域福祉推進にかかる政策課題に対する提言活動と階層別の協議・研究の体制強化を図りました。

① トップマネジメントセミナー（県内社協会長会議） 7月30日 38名

② 市町社協活動推進協議会の運営支援

【総会】 7月30日 38名

【幹事会】 第1回：6月7日 5名 第2回：6月26日 6名

第3回：11月29日 5名 第4回：3月16日 6名

③ 県内社協事務局長会議（研修）

第1回：5月14日 39名 第2回（研修）：7月26日 88名

第3回：11月8日 38名 第4回（研修）：12月25日 63名

第5回：2月21日 77名

事務局長勉強会（自主研究会）の開催支援：

11月2日～3日 16名

④ 社協ワーカー実践研究会議

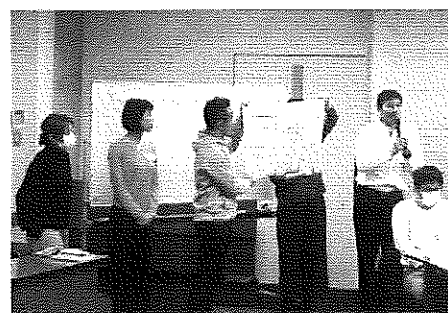
第1回：10月30日 36名

第2回：1月10日 42名

第3回：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

⑤ 地域福祉・介護サービス事業経営の調査研究事業

県内市町社協の介護サービス事業経営の実態把握を通して、社協らしい介護サービス事業経営の追求と実施にあたっての課題整理・分析を行いました。



社協ワーカー実践研究会議

【地域福祉・介護サービス事業経営検討会議】

	日程	主なテーマ
第1回	7月31日	・ 社協の介護サービス事業経営を巡る課題認識と今日的意義について ・ 経営分析に向けた現地調査の枠組みと調査項目
	9月～10月	・ 社協訪問調査（芦屋市、淡路市、佐用町）
第2回	10月21日	・ 社協訪問調査から見えたこと ・ 社協介護・障害サービス事業の意義と事業経営を巡る論点
第3回	2月7日	・ 検討会の報告書たたき台について ・ 次年度以降の県社協事業について

・ 社協介護・障害サービス事業経営セミナー（県内社協事務局長会議と同日開催）

12月25日 63名（再掲）

・ 「地域福祉・介護サービス事業経営検討会議」報告書の作成 3月発行 400部

⑥近畿ブロック府県・指定都市社協地域福祉・ボランティア担当者会議

7月2日 29名

(2) ② 地域福祉推進のための計画策定支援・活動支援

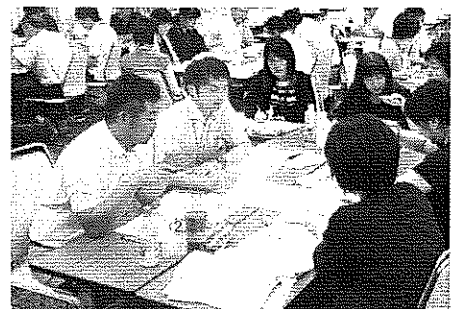
① ③ 地域福祉推進のための計画策定セミナー

各市町における地域共生社会の実現に向けて地域福祉（推進）計画の策定ポイントを学ぶため、行政と連携してセミナーを開催し、地域福祉（推進）計画への反映を図りました。

神戸会場：8月6日 30名

姫路会場：8月19日 39名

但馬会場：9月2日 48名



地域福祉推進のための計画策定セミナー

② 「市町地域福祉推進計画」の策定や評価活動への参画・支援

・ 計画策定 5市社協（伊丹市、加古川市、淡路市、宍粟市、加東市）

・ 評価活動 1市社協（芦屋市）

③ 情報発信

・ 地域福祉推進情報の発行 35回

(3) 地域福祉推進の推進課題に関する調査・研究活動の推進

① 「県内市町社協経営状況に関する調査」の実施

「地域福祉・介護サービス事業経営の調査研究事業」の基礎データとして活用するため調査を実施し、調査結果をホームページに公開しました。

(4) 中間マネジャー、コミュニティワーカーの育成

① 社会福祉協議会新任局長・職員研修

4月22日～4月23日 局長コース16名・職員コース101名

② **拡** 組織マネジメント基礎研修（基礎編・実践編）（管理職研修）

基礎編：8月22日～8月23日 48名

実践編：1月27日 49名

③ 地域福祉研修（全4回）

8月20日、8月21日、9月27日、10月25日 32名

④ 地域福祉専門ゼミナール（全4回）

9月24日、11月8日、12月6日、1月24日 12名

2. 小地域福祉活動を基盤とした地域づくりを進めます

(1) 小地域福祉活動の充実に向けた情報の発信

① 「ひょうごの福祉」を通じた実践事例の発信

機関紙「ひょうごの福祉」の特集や各コーナーを通じ、実践事例を発信しました。

(2) **拡** 「地域での生活支援体制づくり」の推進

市町域での新たな生活支援の体制づくりが進められることに伴い、「生活支援コーディネーター」の設置促進と養成のための県事業を受託して実施しました。

① **新** 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）市町担当者・管理者会議
市町担当者や生活支援コーディネーター設置事業者の管理職等に向けて推進方策を普及する場を設けました。

6月28日 92名

② 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）養成研修

基礎編：7月29日 68名 実践編：11月26日 67名

③ **新** 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）フォローアップセミナー
生活支援コーディネーターの活動促進に向けて、コーディネーター同士が活動内容や課題を共有する場を設けました。

神戸会場：2月25日 28名 姫路会場：2月28日 21名

(3) 兵庫県民生委員児童委員連合会との連携

① 新任民生委員・児童委員研修会 5月24日 35名

② 一斉改選に伴う新任民生委員・児童委員研修会（県内8か所）

2月3日～26日 計2,272名

③ 主任児童委員部会全県研修会 7月16日～17日 173名

④ 民生委員・児童委員研修総会 9月3日～4日 247名

⑤ 民生委員・児童委員会長等研修会 1月29日 155名

(4) 民生委員互助共励事業の運営

民生委員・児童委員が安心して活動に取り組めるよう、民生委員互助共励事業を行いました。

①互助事業 2,941件 12,731,000円(表1参照)

②指定民生委員児童委員協議会育成事業

令和元年度から2か年指定 加西市民児協・朝来市民児連

③民生委員・児童委員の地域福祉実践を支援するための研修の開催助成

④民生委員互助共励事業運営委員会

第1回:6月12日 第2回:新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3. 生活・福祉課題の実態を捉え、その解決に向けた政策提言を行います

(1) 社会福祉政策委員会による政策提言活動

社会福祉政策委員会の活動を通して、地域福祉推進上の課題を全県的に集約し、制度・施策の充実と改善に向けて、国・県・市町行政をはじめ関係者に政策提言を行いました。

①福祉関係者からの政策提言に関する意見集約

4月～6月

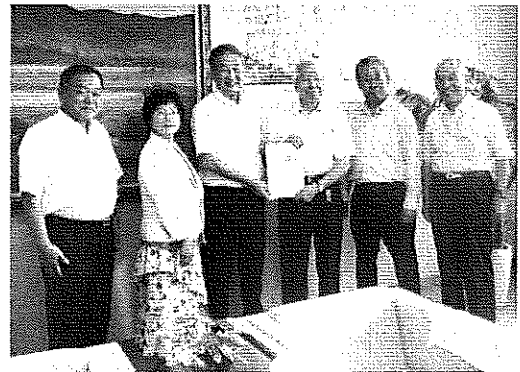
②県知事への政策提言 8月7日

③県議会、県市長会、町村会、市議会議長会、
町議会議長会への政策提言 8月

④社会福祉政策委員会、県からの回答会の開催

第1回:6月26日 第2回:7月30日 第3回:2月19日

⑤福祉懇談会、知事との懇談会の開催 9月30日、12月24日



県知事への政策提言活動

(2) 政策提言に向けた調査研究事業

①社会福祉情勢セミナーの開催 11月29日 78名

②高等学校初任者研修への講師派遣 6月21日

③調査研究事業助成金 3件 1,000,000円

助成先団体名:兵庫県知的障害者施設協会、兵庫県児童養護連絡協議会、
神戸市知的障害者施設連盟

(3) 新年福祉のつどい

1月11日 378名

(4) 共同募金運動に対する協力

①社会福祉法第119条に基づく意見具申の実施 5月

②共同募金運動への協力 10月～3月

Action2 地域福祉を進める組織・福祉専門職養成を支援します

一人ひとりの尊厳ある生活を総合的に支える視点で、福祉サービスの一層の質の向上を進めるため、県内社会福祉法人が地域福祉の推進役としてサービスの水準をリードできるよう、施設種別協議会や幅広い団体・機関と連携・協働し、法人の経営支援及び福祉人材確保と育成の充実・強化を図りました。



経営協総会・記念講演会

1. 社会福祉法人への経営支援を強化します

(1) 経営力向上を目的とした事業・セミナー等の開催

兵庫県社会福祉法人経営者協議会（以下、「経営協」）と連携し、社会福祉法人の経営支援等をテーマにしたセミナー・講座等を開催しました。

- ①社会福祉法人経営トップセミナー 12月6日 131名
- ②社会福祉法人理事長のための経営講座 1月20日 61名（意見交換会 33名）
- ③経営協総会・記念講演会 5月13日 241法人（講演会 120名）
- ④経営協理事会
 第251回：4月25日 15名 第252回：7月25日 12名
 第253回：10月24日 12名 第254回：1月24日 12名
- ⑤青年協議会事業
 - ・定例研修会 12月2日 48名
 - ・視察研修 2月4日～5日 16名
 - ・社会福祉法人経営計画策定リーダー養成ゼミナール（9法人・42名）
 第1回：8月29日 第2回：9月26日 第3回：10月25日
 第4回：11月28日 第5回：1月17日
 - ・代議員会
 第1回：4月19日 10名 第2回：7月29日 8名
 第3回：10月21日 10名 第4回：2月26日 7名

(2) 社会福祉法人の経営力を高める応援事業の実施

社会福祉法人経営計画策定ワークブック等を活用し、経営協・青年協とともに社会福祉法人の経営計画策定の支援を行いました。

- ①社会福祉法人の経営計画策定セミナー 1月28日 36名
- ②社会福祉事業経営相談事業 年間受付 320件

(3) 社会福祉法人の経営リスクに対する補償制度の運営

福祉サービス事業における事故・リスクに対応するため、会員法人を対象にした補償制度の運営と研修を行いました。

- ①ひょうご福祉サービス総合補償制度の運営
- ②社会福祉法人役員賠償責任保険のPR
- ③リスクマネジメント研修の実施
- ④集団扱い保険制度への加入促進

加入事業所数：813

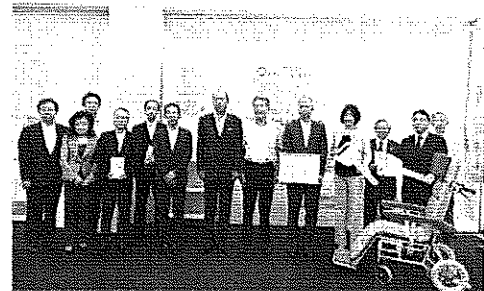
加入事業所数：124

2月25日 49名

(4) 社会福祉法人・種別協議会との連絡・調整

社会福祉施設の種別協議会が行う事業との連携や後援等を行うとともに、企業や助成団体等から申出のあった支援活動・寄贈事業等のコーディネートを行いました。

- ①長谷川福社会助成事業 推薦 30 件
- ②寄贈事業等への協力
トヨタレンタリース兵庫等 2 事業



トヨタレンタリース兵庫車両等寄贈式

2. 社会福祉法人の「地域公益活動」を支援します

(1) **拡** 社会福祉法人地域公益活動推進事業の実施

「社会福祉法人連絡協議会」(ほっとかへんネット)の設置促進を図るとともに、経営協・青年協と連携し、全県的なセミナー等を開催し、「地域における公益的な取組」を推進しました。

- ①社会福祉法人連絡協議会設立支援事業
2 か所(西宮市、養父市)
- ②社会福祉法人連絡協議会代表者等連絡会
市区町社会福祉法人連絡協議会の代表者で構成する会議を設置し、情報交換することで具体的実践につなげました。

第1回：8月30日 51名

第2回：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③地域公益活動推進セミナー

社会福祉法人連絡協議会の取り組みをはじめとした多様な地域公益活動の実践を学び、地域共生社会の実現に向けた社会福祉法人の役割等を考えることを目的に開催しました。

12月20日 82名

④ **新** ロゴマークの作成、ホームページ・機関紙等による情報発信

各市区町社会福祉法人連絡協議会の取り組みを広く発信するため、ロゴマークを作成するとともにホームページ上に専用ページを設けました。さらに、ロゴマークを活用し、ノボリ・パンフレットを作成しました。

ノボリ：200枚 パンフレット：10,000部



ほっとかへんネットのロゴマーク

⑤市区町社協、関係団体との連絡調整など

社会福祉法人連絡協議会の設立状況

区分	設立市区町	
～平成 26 年度	伊丹市、南あわじ市、神戸市垂水区、	3
平成 27 年度	丹波市、佐用町、篠山市、神戸市東灘区、神戸市兵庫区、神戸市西区	6
平成 28 年度	宝塚市、神戸市灘区、神戸市長田区、神戸市須磨区	4
平成 29 年度	神戸市北区、明石市、小野市、三田市、加西市、神戸市中央区	6
平成 30 年度	加東市、たつの市、川西市、豊岡市、赤穂市、西脇市、尼崎市、新温泉町	8
令和元年度	西宮市、加古川市、高砂市、宍粟市	4
計		31

3. 福祉人材の確保・定着に向けた取り組みを強化します

(1) 福祉人材センターの運営

福祉人材の確保対策を総合的に推進するため、福祉人材センターで、多様な人材の参入・参画の推進、介護や子育て支援など福祉サービスの周知・理解を図りました。

①総合相談窓口の開設

②福祉人材職業紹介事業

項 目	件数等
求職相談件数	1,673 件
求人相談件数	1,886 件
新規求人数	4,556 名
新規求職者数	601 名
紹介・斡旋者数	63 名
採用者数	36 名

③福祉人材センター運営委員会の開催

第 1 回：8 月 29 日 16 名 第 2 回：12 月 23 日 16 名

第 3 回：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

④ 広報・啓発活動の実施

福祉人材センターの取り組み等を紹介するパンフレット等を作成しました。

・新リーフレットの作成・配付 30,000 枚

・採用予定情報誌の作成・配付

6 月：1,300 部 9 月：700 部 3 月：1,300 部

⑤福祉人材センターホームページの運営



福祉人材センターパンフレット

(2) 就職総合フェア等の開催

社会福祉施設関係者等の参加による就職説明会等を開催し、求職者等へ福祉に関する事業の概要等を説明しました。開催に際しては、参加者増を図るため主要駅にポスター掲示を行うとともに、フェイスブック広告の活用等、広報周知を強化しました。



福祉の就職総合フェア

①福祉の就職総合フェア

- ・第1回：6月29日

出展 154 法人 求職者 283 名

- ・第2回：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

開催の代替措置として、新聞広告及びWEB広告の実施、福祉人材センターホームページに採用予定情報の掲載を行いました。

②就職説明会

開催場所	日程	出展法人数	求職者数
姫路	9月28日、29日	30法人	50名
尼崎	10月12日	30法人	16名
明石	10月26日、27日	40法人	90名

(3) 福祉・介護人材マッチング機能強化事業

キャリア支援専門員（3名）を配置し、福祉分野への就労希望者の掘り起し、求職者のニーズに合わせた新規求人の開拓など、求職者と求人事業所とのマッチング機能の強化を図りました。

①福祉人材センター出張相談

- ・出張相談 12回 相談者計9名

②ハローワークとの連携

- ・巡回相談会 ハローワーク 10 か所 相談者計 215 名
- ・就職ガイダンス 17 回 相談者計 366 名
- ・求職者情報の共有 ハローワークから人材センターへ 35 件
人材センターからハローワークへ 14 件

③県内外の福祉系学校等及び法人への訪問

- ・就職ガイダンス等 8 回 参加者 161 名
- ・学校訪問 15 校（4 年制大学 9 校 短期大学 1 校 専門学校等 5 校）
- ・事業所訪問 24 法人

④複数事業所連携事業 11 ユニット 87 事業所が参加

(4) **新** 福祉・介護人材確保対策強化事業の実施

福祉・介護人材の確保を促進するため、福祉人材センターの相談窓口を県内5か所に設置し、福祉人材センターの機能を強化しました。

設置場所	開設日数	求人相談件数	求職相談件数	訪問件数
西宮	98日	2件	43件	12件
宝塚	49日	0件	54件	1件
加古川	26日	0件	21件	4件
姫路	20日	0件	20件	3件
豊岡	18日	0件	1件	0件
計	211日	2件	139件	20件

(注) 姫路は、令和元年11月より開設

(5) **拡** 福祉のしごとをPRするための事業の推進

福祉の仕事のやりがいや魅力を多くの人に伝える各種広報・啓発事業を展開し、福祉・介護の仕事に対する理解と人材の参入の促進を図りました。

① 一般求職者・高校生・大学生等の福祉体験学習助成

- ・ 受入 届出事業所 613 か所 実施事業所 53 か所
- ・ 体験希望登録者 186 名 (学生 41 名 一般 145 名)
- ・ 体験者 62 名 (学生 25 名 一般 37 名)
- ・ 体験日 延べ 166 日

② **拡** バスツアーによる福祉職場見学の実施 10 回 参加者 86 名

- ・ 新たに高校生のみを対象としたコース (指導教員 2 名を含む 13 名参加) を実施しました。

③ 各種媒体等を使用した福祉のしごとPRの実施

- ・ **拡** シネアド (映画館CM) によるPR 5 月～10 月、2 月～3 月
- ・ **新** 大型ディスプレイによるPR 3 月

ミント神戸に設置されている大型ディスプレイ (ミントビジョン) を活用して、スポットCM放映を行いました。

- ・ **新** ラジオ放送等によるPR 3 月

兵庫エフエム放送 (K i s s F M K O B E) を活用して、スポットCM放送を行うとともに、関係情報誌 (K i s s P R E S S) に広告を掲載しました。

④ 民間企業が主催する就職フェア等への出展

- ・ 「さんぼう進路フェスタ 2019」 への出展 7 月、12 月 相談件数 144 件
- ・ 「ソーシャルワーカーデー2019」 への出展 7 月 相談件数 6 件

⑤ **拡** 広報・啓発資料の作成、配布

- ・ 福祉の仕事ガイドブックの発行 4,000 部
- ・ 専門職 (社会福祉士、介護福祉士) の業務等を紹介する広報誌の増刷 5,000 部
- ・ 福祉現場の仕事のやりがいや魅力を伝える広報誌の作成、WEB配信 50,000 部

- ⑥ SNSを活用した広報・啓発の実施（ホームページ、Facebook、YouTubeによる情報発信）
- ⑦ 福祉人材の確保・定着に向け、ホームページ等の媒体を活用し、各種情報を積極的に配信

（6）福祉人材の確保・定着に向けた研修の開催

社会福祉施設等の人事・採用担当者等を対象に、人材の確保・定着等に向けたノウハウを習得できる研修を実施し、福祉・介護分野における人材の確保・定着を図りました。

11月26日 75名

（7）介護福祉士等修学資金貸付事業の実施

介護福祉士又は社会福祉士の資格取得を目指す介護福祉士・社会福祉士養成施設の学生等に対して、必要な資金の貸付けを行いました。

① 介護福祉士修学資金の貸付	貸付決定	107件
② 社会福祉士修学資金の貸付	貸付決定	11件
③ 介護福祉士実務者研修受講資金の貸付	貸付決定	264件
④ 介護職員等再就職準備金の貸付	貸付決定	8件

（8）教員免許取得希望者の介護等体験事業の実施

「小学校および中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」に基づき、小中学校普通教員免許状取得希望者の社会福祉施設等での介護等体験事業の受入調整等を行いました。

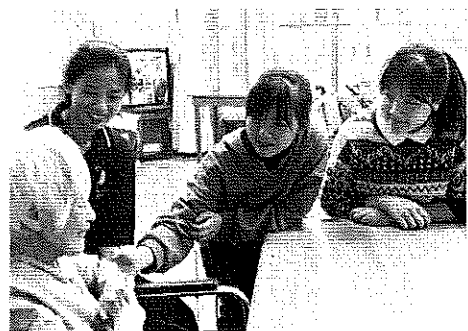
・前期（5～11月）	学生数	2,004名	施設数	310施設
・後期（12～2月）	学生数	578名	施設数	300施設

（9）**拡**「ひょうご外国人介護実習支援センター」の運営

県内社会福祉施設等の受入ニーズに適切に応じ、円滑な技能実習が行われるよう、監理団体として、技能実習生の受入に向けた事務を進めました。

また、技能実習生の初来日の実現し、特別養護老人ホームでの技能実習を開始したほか、新たに受入を希望する社会福祉施設関係者とベトナムに赴き、面接を実施しました。

さらに、受入対象国を拡大するため、兵庫県、神戸市の関係者とともに、ミャンマーの送出機関を現地調査しました。



利用者とコミュニケーションを図る実習生

① 技能実習生初来日	12月（入国者6名、受入施設3施設）
② 第二次技能実習生面接	12月（ベトナム・ハノイ及びホーチミン）
③ ミャンマー連邦共和国への調査	2月

(10) **新** 介護職の技能実習生相談員の設置

技能実習生が安心して働ける環境を整備するため、専門相談員を配置し、情報提供やアドバイス、相談支援を行うとともに、県内社会福祉施設での技能実習生の活動状況の広報活動、日本文化や地域との交流などを促進しました。

(11) 子育て支援員研修の実施

保育や子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の各事業に従事することを希望する者を対象に、必要となる知識や技能等を習得するための研修を実施し、子育て支援の担い手となる「子育て支援員」の養成を図りました（表5参照）。

※「子育て支援員」：子育て支援員研修の基本研修及び専門研修（コース別）の全科目を修了し、県知事又は市町長から「子育て支援員研修修了証書」の交付を受けた者

(12) **拡** 民間社会福祉事業職員互助会事業の運営

県内の社会福祉法人が加入する「民間社会福祉事業職員互助会事業」を運営し、民間社会福祉事業職員の福利厚生と人材定着に向けた各種事業を実施しました。

加入事業所数：459

加入者数：11,420名（表2参照）

①新 創立 45 周年事業の実施

互助会創立 45 周年を記念し、会員及びその家族が集うことにより会員相互の交流を深めるとともに、会員意識の高揚を図るためイリュージョンマジックショー等の記念事業を実施しました。



イリユージョンマジックショー

- ・姫路会場 9月15日 参加者 318名
- ・豊岡会場 12月14日 参加者 184名
- ・神戸会場（第1回） 2月2日 参加者 397名
（第2回） 台風、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期
- ・会員抽選会 参加者 6,403名

② 拡 給付事業 5,046 件 75,506,000 円 (表 3 参照)

長期にわたり社会福祉の向上に尽くされた方への慰労の機会を増やすため、35年長期勤続者慰労金を設けました。

③貸付事業 4件 2,900,000円

④ 会員交流・余暇充実事業の実施

- ・バーベキュー、コンサート、宿泊旅行、
日帰り旅行等 32メニュー 4,037名
- ・チケット斡旋事業 3メニュー 3,734名



バレーボール大会

⑥事業利用活性化事業

- ・㈱リロクラブ「クラブオフ」活用 2,578名

⑦職場定着支援事業

- ・「職場デビュー応援事業」(入会1年目) 年3回 1,396名
- ・「活き活き応援事業」(入会3年目) 年1回 862名

⑧手帳等配付、商品割引斡旋、指定割引施設との提携等

- ・手帳等配付 12月 11,569冊
- ・商品割引斡旋 5回
- ・指定割引施設との提携 111か所

⑨福利厚生ニュースの発行 3月 23,000冊

⑩運営委員会の開催、互助会メールネットの運営

- 第1回：8月28日 6名 第2回：11月29日 8名
- 第3回：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

⑪「福利厚生センター(ソウェルクラブ)」事務の一部受託 82法人 3,593名

(13) 民間社会福祉事業職員互助会加入促進事業の実施

県内の福祉職場での福利厚生と福祉・介護人材の定着に向けて、民間社会福祉事業職員互助会への加入促進を図るため、初年度の掛金(12,000円)の1/2助成を行いました。

9施設 115名

(14) **拡** 民間社会福祉事業職員退職共済事業の運営

民間社会福祉事業における人材確保と福利厚生の向上のために、「民間社会福祉事業職員退職共済事業」の安定的な運営を行いました。

加入事業所数：616 加入者数：16,099名(表4参照)

①退職職一時金・遺族一時金の給付

退職一時金：2,000件 1,656,175,900円 遺族一時金：9件 19,898,800円
脱退一時金：12件 2,137,900円

② **新** 財政再計算及びALM分析の実施

退職共済事業の財政状況を確認し、今後3年間の予定利率等について検討するため、財政再計算及びALM分析を行いました。

③制度実施状況報告書の発行と制度PR

- ・制度実施状況報告 2月 400冊
- ・福利厚生ニュース 3月 23,000冊(再掲)

④運営委員会 第1回：8月23日 7名 第2回：12月13日 6名
第3回：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

⑤事務説明会 2月17日 94名

⑥福祉医療機構「社会福祉施設職員等退職手当共済制度(全国共済)」事務の一部受託
685法人 30,525名

4. 「地域福祉を担う」福祉専門職を養成します

(1) 兵庫県指定管理事業の実施

兵庫県福祉人材研修センターの指定管理者として、福祉行政職員及び民間社会福祉事業従事者を対象に研修を実施するとともに、兵庫県福祉人材研修センターの施設等の適切な管理運営を行いました（表 5 参照）。

(2) 社会福祉専門研修事業の実施

社会福祉事業に従事する職員を対象に、福祉サービスの提供に必要な資質の向上を図るため、現任研修を実施しました（表 5 参照）。

① 地域福祉研修

地域づくりを基盤とした当事者主体の暮らしの支援（地域生活支援）の基礎知識と技術を学ぶことを目的に、社協、地域包括支援センター、社会福祉施設・事業所等の相談支援・地域支援従事者等を対象に 4 回シリーズで開催しました。

開催	8 月 20 日、8 月 21 日、9 月 27 日、10 月 25 日
参加者数	32 名
対象	社協、地域包括支援センター等の相談支援・地域支援従事者等

② 地域福祉研修運営会議の実施

地域福祉研修を円滑に行うため、学識経験者、県内の高齢・障害・児童・社協の相談支援業務従事者が集まり、研修の企画・運営について検討を行いました。

第 1 回：7 月 31 日 第 2 回：8 月 30 日 第 3 回：11 月 15 日

③ 高齢者福祉リーダーゼミナール

高齢者福祉施設・事業所等における援助課題の解決方策やリーダーとしての役割を学び、スーパーバイズ能力を高めるため、ゼミナール方式で開催しました。

開催	12 月 12 日、1 月 16 日、2 月 25 日、(※)
参加者数	12 名
対象	高齢者福祉施設・事業所等に勤務する指導的立場にある職員

※4 日中のうち 1 日（第 4 回目）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

(3) 福祉マネジメント研修事業の実施

社会福祉法人・施設において、その経営・マネジメントを担う人材養成のための研修を実施しました（表 5 参照）。

① 会計実務基礎講座（通信課程）

会計事務に関する基礎知識の習得と会計実務能力の向上を目指し、スクーリングの回数を増やして実施するなど内容の充実を図りながら、研修意欲と研修効果の向上を図ることを目的として開催しました。

開催	6月～11月
参加者数	65名
対象	社会福祉法人の会計担当者及び財務管理担当職員

② ③ 組織マネジメント基礎研修（基礎編・実践編）（管理職研修）

社会福祉法人・事業所の管理職にある者が組織経営、マネジメントの基礎を習得するとともに、自法人・事業所の現状を分析する手法の基本を学び、課題の明確化を図ることなどを目的に、社会福祉施設・団体等で勤務する施設長・部門統括者などの管理職向け研修として開催しました。

開催	基礎編：8月22日、8月23日 実践編：1月27日
参加者数	基礎編：48名 実践編：49名
対象	社会福祉施設・団体等で勤務する部門統括者・管理職

（4）職場研修支援事業の実施

社会福祉施設等からの要請に基づき、「職場研修アドバイザー」を派遣し、各職場の個別事情に合わせた職場研修への取り組みを支援しました。

また、新任職員のOJTを担う者等を対象とした研修を実施したほか、福祉人材研修センターのホームページをさらに充実させ、研修関連の情報提供等を行いました。

① 職場研修アドバイザーによる職場研修支援

15施設 48回

② 福祉人材研修センターのホームページの運用と職場研修支援情報の提供

ホームページ上での研修案内・申込受付について、年間を通して実施しました。

アクセス件数 129,890件

（5）社会福祉研修委員会の開催

研修事業の実施状況の把握と研修内容の評価を行うとともに、新しい研修企画やプログラム開発、効果の方法等について、専門的に調査・審議を行いました。

① 社会福祉研修委員会

回数	実施時期	主なテーマ
第1回	10月29日	・今後の研修企画 ・研修の受講促進に向けた方策・IT化の推進について
第2回	2月18日	・令和2年度及び令和3年度以降の研修事業

② カリキュラム編成会議

回数	実施時期	主なテーマ
第1回	1月30日	・次期中期計画策定を見据えた研修体系等点検・見直し ・令和2年度及び令和3年度以降の研修事業

(6) 介護支援専門員の養成と資質の向上

地域包括ケアの一翼を担う介護支援専門員の実務研修、更新研修等を実施しました。

①介護支援専門員実務研修

介護支援専門員に求められる基本的な価値（態度）、知識、技術を修得するため、演習シート等の教材に改良を加え、15日間（87時間）の研修を実施しました。

（第21回試験合格者）後期：4月23日～7月22日 217名

（第22回試験合格者）前期：1月8日～2月26日 377名

※3月3日～13日開催予定分は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

②介護支援専門員専門研修課程Ⅰ・更新研修A（前期）

事例検討を中心とした演習を通じた専門性の向上を目的に独自に開発・出版した「介護支援専門員専門研修課程Ⅰ演習ワークブック」を用いて、10日間（57.5時間）の研修を実施しました。

4月15日～8月22日 688名

③介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修A（後期）

事例研究による地域課題の検討など、さらなる専門性の向上を目的に独自に開発・出版した「介護支援専門員専門研修課程Ⅱ演習ワークブック」を用いて6日間（33.5時間）の研修を実施しました。また、但馬地区でも研修を開催しました。

10月29日～2月13日 1,654名

④介護支援専門員更新研修B・再研修

介護支援専門員として実務に就いていない者又は実務から離れている者が実務に就く際に、介護支援専門員としての必要な価値（態度）、知識、技術を再修得することを目的として10日間（54時間）の研修を実施しました。

4月3日～8月30日 1,004名

⑤施設ケアマネジメント研修

新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

⑥介護支援専門員研修内容検討委員会

各種介護支援専門員養成研修の目標達成に向けて、研修内容や教授方法について検討しました。

第1回：6月25日 第2回：8月27日 第3回：10月16日 第4回：1月27日

⑦介護支援専門員研修講師等説明会

内容検討委員会に基づき、講師及び演習指導者に対し研修内容や教授方法等を周知し、研修の充実と標準化を図りました。

第1回：4月9日 36名 第2回：9月18日 27名 第3回：12月20日 10名

⑧介護支援専門員研修教本作成会議

内容検討委員会に基づき、各講師による指導内容の平準化や指導内容を確認しやすい環境整備等を目的とする教本作成に向けて検討しました。

第1回：9月18日 第2回：11月25日 第3回：1月27日 第4回：2月28日

(7) 介護支援専門員実務研修受講試験

国が定めた「介護支援専門員実務研修受講試験事業実施要綱」に基づき、兵庫県の指定試験実施機関として、第 22 回介護支援専門員実務研修受講試験を実施しました。

10 月 13 日 受験申込者数：2,602 名 受験者数：2,206 名

Action3 「総合相談・生活支援」の充実と体制強化を支援します

誰もが地域で自立した生活を送れるよう、市町社協や社会福祉法人・施設、NPO、行政などの関係機関・団体と民生委員・児童委員、地域住民が連携した「総合相談・生活支援」の充実に向けて、当事者の主体形成や専門機関等による支援の質の向上、地域における包括的な支援体制の構築を進めました。

1. 当事者の自己実現の過程に寄り添う支援を強化します

(1) 法人後見・市民後見体制整備事業の実施

兵庫県と連携して市町域における成年後見利用促進の体制整備および市民後見人の養成、社協による法人後見・後見監督に対する取り組みを支援しました。

- ①法人後見・市民後見推進研修 9月10日 87名
- ②法人後見・市民後見推進会議
 - 第1回：8月1日 31名 第2回：10月28日 29名
 - 第3回：11月19日 23名 第4回：1月20日 20名
- ③市町域における市民後見人養成研修等の支援 計6回
- ④成年後見制度に関する取り組み支援 計30回

(2) ひょうご若年性認知症支援センターの運営

「ひょうご若年性認知症支援センター」を運営し、当事者からの相談、個別支援を行うとともに、関係機関との連携を進め、市町域の支援体制づくりを進めました。

- ① 若年性認知症支援担当者研修
 - 第1回：6月5日 140名
- ② 家族介護者連絡会
 - 第1回：8月29日 25名 第2回：12月23日 22名
- ③ 前頭側頭型認知症家族交流会
 - 第1回：5月16日 23名 第2回：8月22日 24名 第3回：11月27日 17名
 - 第4回：2月20日 20名

(3) 若年性認知症当事者の活動支援

若年性認知症の当事者が日常生活で求める支援や施策の充実を目指して、当事者の主体的な参加による「若年性認知症とともに歩むひょうごの会」の活動を支援しました。

- ①「若年性認知症とともに歩むひょうごの会」の開催
 - 第1回：5月23日 20名 第2回：10月21日 21名 第3回：11月25日 71名

(4) セルフヘルプグループ等との協働促進

県域で活動する様々なセルフヘルプグループや東日本大震災により兵庫県内へ避難している人々への生活支援活動等に協力しました。

- ①「避難サポートひょうご」の運営支援

(5) 兵庫県福祉サービス運営適正化委員会の運営

- ①兵庫県福祉サービス運営適正化委員会の開催（6月13日、2月20日）
- ②苦情解決合議体の開催 計10回
 - 4月、5月、6月、7月、8月、9月、11月、1月、2月、3月
 - ・巡回相談の実施 2か所（5月～6月 サービス提供事業所）
 - ・出前講座の実施 1か所（1月 サービス提供事業所）
 - ・事業所向けポスター・チラシの配布 / 利用者向けリーフレットの配布
- ③苦情解決セミナー（2回）
 - 【神戸会場】10月25日 128名 【姫路会場】11月8日 102名
- ④運営監視合議体の開催 年4回（6月、9月、12月、2月）
- ⑤現地調査の実施 5か所（5月～11月）

2. 「総合相談・生活支援」の取り組みを向上します

(1) 生活福祉資金貸付事業の実施（表6～10参照）

生活福祉資金の貸付けをととしてその世帯の自立に向けた支援を行いました。

- ①生活福祉資金の貸付 貸付決定 1,816件※
- ②臨時特例つなぎ資金の貸付 貸付決定 16件
- ③借受世帯に対する償還指導

※新型コロナウイルス特例貸付の実施

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、休業や失業等により収入が著しく減少した世帯に対し、一時的な生活維持のために生活福祉資金の特例貸付を実施しました。

申込受付開始 3月25日 貸付決定 423件（緊急小口資金・3月末現在）

(2) 生活福祉資金貸付事業の適正な運営と関係機関との連携

生活福祉資金貸付事業の適正な運営に資するために運営委員会等を開催するとともに、関係機関との連携強化に努めました。

①生活福祉資金運営委員会

第1回：5月22日 9名 第2回：7月24日 11名 第3回：9月25日 7名
第4回：11月27日 10名 第5回：1月22日 5名 第6回：3月25日 8名

②不動産担保型生活資金審査委員会

第1回：5月22日 9名 第2回：11月27日 10名 第3回：3月25日 8名

③ブロック別意見交換会

（但馬・丹波）6月25日 10名 （阪神）7月2日 14名
（東播磨・淡路）7月3日 19名 （神戸）7月8日 14名
（西播磨）7月9日 15名

④生活福祉資金担当者会議

第1回：9月27日 29名 第2回：9月30日 32名
第3回：3月23日 85名（特例貸付開始のための臨時会議）

(4) 効率的な貸付事務の推進

生活福祉資金の効率的な貸付事務を行うため、必要書類の作成等を行いました。

- ①借入申込書・しおり・ハンドブックの作成 9月発行 計 24,500 部
- ②ホームページでの広報

(5) 震災特例貸付及び生活復旧資金の債権管理

阪神・淡路大震災にかかる特例貸付及び新湊川水害に伴う生活復旧資金の償還指導を継続して行ない、償還困難な債権について処理を進めました。

- ①震災特例貸付にかかる継続した償還指導
- ②生活復旧資金にかかる継続した償還指導

(6) 社協における相談支援力向上に向けた取り組み

生活困窮者自立支援制度と生活福祉資金を含む社協の相談支援事業の取り組みが機能し、世帯の自立支援が効果的に機能するよう、社協の相談支援の向上に向けた事例検討などに取り組みました。

- ①生活福祉資金新任担当職員研修会 5月15日 39名
- ②生活困窮者支援連絡促進会議 2日21日 77名

(7) 制度の安定運営に向けた取り組み

生活福祉資金貸付制度の制度見直しや事務費予算の見直しが見込まれる中、制度の安定的な運営が実現されるよう全国および近畿ブロック府県社協等と連携して対応を協議するとともに、国・県等に対し要望や提言を行いました。

(8) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

高等職業訓練促進給付金を活用して就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して、高等職業訓練促進資金の貸付けを行い、その世帯の自立に向けた支援を行いました。

貸付決定 71件

(9) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の実施

児童養護施設等を退所又は里親等への委託が解除された者等に対して、生活費や家賃、就職に必要な資格を取得するための費用について貸付けを行い、その自立に向けた支援を行いました。

貸付決定 1件

(10) 日常生活自立支援事業の実施

判断能力が十分でない障害者等が、自立した地域生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助を行う日常生活自立支援事業を実施しました。

新規契約 230 件（表 11 参照）

(11) 日常生活自立支援事業の推進

意思決定支援や権利擁護に資する日常生活自立支援事業の適正な実施のために、専門員会議を行うとともに、従事者の資質向上のための研修を開催しました。

- ① **拡** 専門員会議 第 1 回：7 月 5 日 47 名 第 2 回：2 月 5 日 48 名
- ② 新任職員研修会 5 月 10 日 35 名
- ③ 専門員研修会 8 月 21 日 29 名
- ④ 生活支援員研修会 10 月 24 日 83 名

(12) 日常生活自立支援事業の実施基盤の強化

日常生活自立支援事業にかかる福祉サービス利用援助契約の締結能力等について、専門的な見地から審査するための契約締結審査会を開催し、また事業の円滑な実施のために基盤強化を図りました。

- ① 契約締結審査会
第 1 回：5 月 16 日 4 名 第 2 回：6 月 20 日 5 名 第 3 回：7 月 18 日 5 名
第 4 回：9 月 19 日 5 名 第 5 回：1 月 16 日 5 名
- ② 市町社協支援（随時）
- ③ 支援者向けパンフレットの発行 15,000 部
- ④ ホームページでの事業紹介（通年）
- ⑤ 各種会議・研修会等での普及啓発（随時）
- ⑥ 巡回訪問 28 市社協
- ⑦ 町社協会議 10 月 9 日 12 名

(13) 友愛事業の実施

ひょうごボランティア基金の果実収入及び寄附金を基に、児童、高齢者及び障害者支援を行いました（表 12 参照）。

- ① 児童福祉施設入所児童等激励事業 263 件
- ② 児童福祉施設入所児童等私立高等学校等入学支援事業 16 件
- ③ 児童福祉施設入所児童等就職支度金支給事業 1 件
- ④ 交通遺児激励事業 18 件
- ⑤ 中学校卒業交通遺児激励事業 22 件
- ⑥ 友愛事業助成 15 件

3. 住民活動と専門職・組織の連携・協働に向けた仕組みづくりを進めます

(1) 権利擁護に関する相談及び関係機関との連携

兵庫高齢者・障害者権利擁護センターを運営し、判断能力に不安があり、生活課題を抱えている方への相談に対応するとともに、市町社協の権利擁護相談機能の強化をはかるため、市町社協と弁護士との権利擁護相談契約の普及を進めました。

- ①兵庫高齢者・障害者権利擁護センターの運営と権利擁護相談の実施
- ②市町社協と弁護士との権利擁護相談契約
- ③権利擁護に関する各種機関・団体が開催する会議への参加

Action4 幅広い主体や社会資源がつながる地域づくりを支援します

多様な地域課題の解決や災害時の被災者支援等に向けて、様々な価値観に基づく地域の「支え合う関係」や「つながりの再構築」を基盤に、ボランティアグループやNPOなどの幅広い主体が力を発揮し、連携・協働する地域づくりを推進しました。



NPOと行政の協働会議

1. ボランティア活動の担い手の拡充・活動の充実に向けた支援を進めます

(1) 地域づくり活動情報システム運営事業

地域づくり活動情報システム（コラボネット）を、県内でボランティア活動を行う地域団体、NPO、企業、学校など、ひょうごのボランティアセクターに関わるみんなのポータルサイトとして運営し、必要な情報を発信しました。

- ①アクセス件数 5,808 件（月平均）
- ②情報発信件数 903 件（年間）
- ③登録 2,648 団体

(2) ボランティアグループ・NPO等に対する資金支援

ひょうごボランティア基金の果実収入及び寄附金を基に、ボランティア活動団体等に対し、資金支援を行いました。

- ①ボランティアグループ・団体向け「県民ボランティア活動助成」
3,496 件 87,400 千円
- ②NPO法人等向け「中間支援活動助成」
18 件 13,467 千円
- ③NPO法人等向け「地域づくり活動NPO事業助成」
39 件 16,998 千円

(3) ひょうご若者被災地応援プロジェクト事業

「ふるさとひょうご寄附金」を活用し、学生等が2日以上継続して被災地を応援する事業を支援することにより、今後の被災地支援を担う人材を養成しました。

活動団体：17 団体・グループ（大学生 10 件、高校生 5 件、NPO等 2 件）

活動人数：179 名

(4) 地域づくり活動サポート事業

青少年本部、各地方青少年本部配置の「地域活動コーディネーター」が中心となって開催する各種推進員、地域団体のリーダー、コーディネーターによる交流・情報交換会等において、情報交換を行いました。

また、県域レベルでは顕在化しにくい様々な企業による地域密着型の社会貢献活動を中心に情報収集し、経営者・CSR担当者にインタビューを行い、ホームページで紹介

しました。

訪問企業 3 社

(5) N P O 設立・運営相談

N P O の設立や運営に関する相談を県内中間支援 N P O 等と連携して実施しました。

相談件数 91 件

(6) **新** 県民ボランティア活動実態調査

今後の支援方策の検討に向けた基礎資料とするため、県民ボランティア活動を行っている団体やグループの実態や課題、ニーズ等を把握するとともに、阪神・淡路大震災から 25 年の兵庫のボランティア活動の変化や取組の評価に対する調査を実施しました。

調査票配布数：5,000（無作為抽出） 有効回答数：2,584（回答率 51.7%）

調査方法：郵送 調査時期：8 月

(7) 善意銀行の運営

寄付者からの預託を受け、社会福祉を振興する団体に、善意銀行から助成を行いました。

①善意銀行運営委員会 3 月 16 日

②預託・助成状況

	件数	金額
預託	11 件	1,383,955 円
助成	27 件	1,424,955 円



2. 地域課題の解決に向けた多様な主体の連携・協働による取り組みを支援します

(1) ひょうごボランティア地域づくりネットワーク会議

ボランティア活動や地域づくり活動等の進展に向けて、地域を構成する多様な主体の連携促進、各地域間のネットワークの形成を図るため、広く企業、大学等にも参画を呼びかけ、ひょうごボランティア基金助成事業報告会と併せて開催する予定（3 月 3 日）でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。

(2) ひょうごボランティアプラザ「交流サロン」の運営

ボランティアグループや N P O などの様々な活動を支援する施設として「交流サロン」等を運営しました。

①交流サロン（印刷コーナー、ミーティングコーナー、資料コーナー等）

利用者 5,672 名

②セミナー室

利用者 5,624 名

(3) 企業やNPO等との協働の場づくり

- ①地域づくり活動情報システム（コラボネット）で「企業とNPOの協働ひろば」の運営
企業 28社 NPO 46団体
- ②社協・生協等による協働推進事業の推進
実務者会議 第1回：5月8日 第2回：1月16日

(4) 民間福祉サービス団体等との協働促進

- 1) 兵庫県地域包括・在宅介護支援センター協議会の事務局運営
 - ①総会・講演会 7月5日 49名・56名
 - ②理事会 第1回：6月13日 第2回：9月17日
第3回：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議による開催としました。
 - ③企画・研修部会 第1回：8月28日 第2回：11月5日 第3回：2月19日
 - ④職員研修会
 - ・新任職員研修 5月20日 58名
 - ・新任・現任合同職員研修 11月5日 70名
 - ・現任職員研修 2月19日 64名
- 2) 兵庫県ホームヘルプ事業者協議会の事務局運営
 - ①総会・管理者研修 6月17日 (総会) 69名、(研修) 70名
 - ②理事会 第1回：5月13日 第2回：1月24日
第3回：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議による開催としました。
 - ③職員部会 第1回：8月9日 第2回：12月18日
 - ④サービス提供責任者研修
第1回：10月11日 35名 第2回：11月5日 34名
- 3) 兵庫県宅老所・グループホーム・グループハウス連絡会への協力
- 4) 高齢者、障害者、子ども家庭福祉に関する啓発協力

3. 市町社協ボランティア・市民活動センターや中間支援NPO等の連携・協働を支援します

(1) NPOと行政の協働会議（ひょうご中間支援団体ネットワーク意見交換会）

① 一般法人・公益法人勉強会の開催

社会でのサードセクターの役割は大きくなりつつありますが、中間支援組織の支援対象はNPO法人に特化されていることが多く、他の法人格に関する情報や知識を十分に有していないことから、一般法人と公益法人に対する基礎的な知識を習得するための勉強会を開催しました。

11月30日 37名

② 第9回県民ボランティア活動実態調査結果報告会の開催

今年度実施した実態調査の結果報告会を「ひょうご中間支援団体ネットワーク全体会」と同時開催する予定（3月3日）でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。

(2) 市町・市区町社会福祉協議会連携等会議

県内の市町や市町社協等が、ボランティアセクターと協働して「地域福祉と地域づくりの連携の場づくり」を考える場として、「ひょうごボランティア地域づくりネットワーク会議・ひょうごボランティア基金助成事業報告会」を位置づけ、NPO法人等が地域の生活・福祉課題等に取り組む活動発表などを行う予定（3月3日）でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。

(3) ボランティア・市民活動災害共済事業

ボランティア・市民活動中の万が一の事故に備えて、「ボランティア・市民活動災害共済事業」を運営しました。（表13参照）

- ・市民活動災害共済プラン 148,055名
- ・天災危険補償プラン 3,044名

①「ボランティア・市民活動災害共済事業」のパンフレットの作成・配布 2月

4. 大規模災害に備えたボランティア活動の環境づくりやネットワーク構築を進めます

(1) 災害救援ボランティア活動支援事業

大規模災害に備え、県域の災害救援ボランティア支援センターの機能の充実など、県、市町、社協、県内外のNPO等関係機関が連携した平時からの災害ボランティア支援体制の充実や人材養成を進めました。

また、災害ボランティアバスの実施等により、県民や各種団体等の東日本大震災や熊本地震災害への継続的なボランティア活動を支援するとともに、令和元年東日本台風（台風19号）の被災地（長野県）にボランティアバスを実施し、個人宅ガレキ処理等の活動を行いました。

特に、阪神・淡路大震災や東日本大震災、熊本地震災害の経験や教訓が次代に継承され人材養成につながるよう、若者のボランティア活動を支援しました。

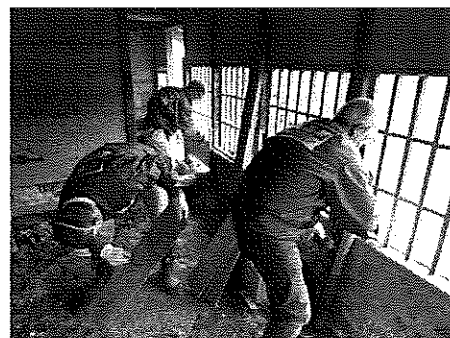
①「災害救援ボランティア支援センター」の体制強化

災害の状況に応じて機動的に活動できる運営体制について、検討しました。

②災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議

第1回：9月1日 4名

（兵庫県・播磨広域合同防災訓練 たつの市災害ボランティアセンター設置・運営訓練への参加）



令和元年東日本台風での災害ボランティア活動

第2回：9月5日 33団体 39名

(令和元年度「第1回災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議」)

第3回：12月4日 68団体 99名

(第2回大規模災害を想定した災害ボランティア連携訓練として開催)

内 容	南海トラフ巨大地震の発生から1週間を想定し、災害図上訓練(DIG)として、県内の支援体制の構築を目指した応援・受援に分かれた訓練を実施
参加者	会議構成員、市町・市区町社協、NPO、学識者等



第2回大規模災害を想定した災害ボランティア連携訓練

企画部会：3月5日(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、持ち回りにて開催)

③災害ボランティアコーディネーター養成研修

第1回：12月4日 99名

(基礎編 「第2回大規模災害を想定した災害ボランティア連携訓練」と併せて開催)

第2回：2月17日 43名

(応用編 被災者支援マネジメント研修)

④「ひょうご若者災害ボランティア隊」の運営

隊員169名 活動支援回数1回

⑤災害ボランティアバスの実施

令和元年東日本台風(台風19号)災害ボランティア活動支援

11月～12月 長野県長野市 計7回 7台 157名

(2) ひょうご災害ボランティア活動サポート事業

頻発する集中豪雨や今後懸念される大震災等、緊急時に迅速・的確に対応するため、市町ボランティアセンターの災害ボランティア活動や災害への備えを強化する活動を支援しました。

40市町社協 40,000,000円(1市町社協につき1,000,000円)

(3) 被災地「絆」ボランティア活動支援事業

東日本大震災および熊本地震の被災地への継続的な支援を行うため、県内の高校・大学・NPO・ボランティア団体等による仮設住宅等の被災者を励まし交流するボランティアバス支援事業を実施するとともに、被災者招へい事業等を行いました。

参加者：858名

①ボランティアバス支援事業

- ・ひょうごボランティアプラザ主催及び学校等との協働 24 台 754 名
- ・NPO、ボランティア団体等への助成 2 台 36 名

②学生災害ボランティア・ネットワーク事業

大学コンソーシアムひょうご神戸、神戸市社会福祉協議会、日本財団学生ボランティアセンターとの4者共催により、大学生が事前研修、現地調査を経て、東日本大震災及び熊本地震災害被災地で自ら企画したプログラムで被災者と交流する活動を行い、被災地支援にかかる人材を養成しました。

12 大学 43 名

③東日本大震災ボランティア・インフォメーションセンター・兵庫の運営

東日本大震災被災地へのボランティア派遣を円滑に行うため、引き続きひょうごボランティアプラザ内に設置し、現地情報の提供やボランティア活動に関する相談を行いました。

- ・利用件数 122 件
- ・ブログアクセス件数 585 件（延べ）

④東日本大震災被災者招へい事業

東日本大震災被災者や現地で支援している大学生及び団体職員を神戸に招き、復興について共に学ぶ機会を設け、交流を深めるとともに、阪神・淡路大震災や東日本大震災の追悼行事へ参加しました。

1 月 16 日～17 日 参加者 19 名

(4)「災害ボランティア割引制度」等実現促進事業

近年、自然災害が多発するなか、被災者の支えとなり復旧・復興活動に欠かせない災害ボランティア活動の一層の促進を図るため、交通費や宿泊費等の本人負担軽減方策実現に向けて、国等へ働きかけました。

(5) **新**「大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト」の創設・運用

「ふるさとひょうご寄附金」を活用し、大規模災害時に、被災者の生活の早期復旧、自立を応援するため、社会全体で支える仕組みとして、被災地でボランティア活動を行う団体・グループを対象に、交通費や宿泊費の一部を助成する制度を創設しました。令和元年 10 月に発生した東日本台風（台風 19 号）での災害に初適用し、同台風による被災地でのボランティア活動を支援しました。

10 月～3 月 利用件数 53 件 参加者 411 名

(6)「災害福祉広域支援ネットワーク」の構築支援

兵庫県が設置する「兵庫県災害福祉広域支援ネットワーク」に協力し、県域の介護・福祉関係の団体等と連携して、県内外での応援体制づくりを進めました。

(7) **新** 令和元年度台風 19 号災害等に対する支援活動

令和元年 10 月に発生した台風 19 号災害の被災地を支援するため、10 月 17 日に災害救援本部を設置し、県内外の被災状況の把握と情報発信等を行うとともに、以下の支援活動を展開しました。

①近畿ブロック府県・指定都市社協との連携による職員派遣

近畿ブロックの幹事社協である奈良県社協との連絡調整を行い、本会及び県内市町社協の職員を被災地の災害ボランティアセンターに派遣しました。

10 月～12 月 伊達市・郡山市 計 8 名

②生活福祉資金特例貸付に係る職員派遣

生活福祉資金の特例貸付の実施にあたり、全社協による協力依頼を受けて、福島県内での貸付業務を行うため、本会の職員を派遣しました。

11 月 伊達市 計 1 名

③災害ボランティアバスの実施

11 月～12 月 長野県長野市 計 7 回 7 台 157 名（再掲）

④情報発信

本会会員等に対し「災害救援本部情報」（計 3 号）を発信したほか、ホームページにおいて情報発信を行いました。

⑤その他の広域災害に係る支援活動

・九州北部豪雨災害

9 月 2 日に職員 4 名を佐賀県に派遣し、現地状況の調査を実施しました。

・台風 15 号災害

9 月 25 日に職員 4 名を千葉県に派遣し、現地状況の調査を実施しました。

Ⅲ. 事業展開に向けた組織基盤強化等

県社協 2020 年計画に掲げたアクションプラン・重点プロジェクト等を確実に推進していくため、「実行計画」に基づいて、県社協会員とともに組織基盤強化を着実に推進しながら、組織や業務の管理体制の確立を図りました。

1. 安定的・継続的な法人運営に向けて、県社協の組織強化に努めます

(1) **拡** 法人のガバナンスの強化等に向けた取り組み

① **新** 「内部管理体制の基本方針」に基づく内部監査の実施

11 月 12 日～14 日

② 会計監査人からの指摘・指導事項に対する改善

(2) 理事会・評議員会・監事監査・部会等の開催

① 理事会・評議員会（表 14 参照）

② 正副会長会議 5 月 29 日、7 月 17 日、9 月 18 日、11 月 20 日、1 月 15 日、3 月 6 日

③ 監事監査 5 月 27 日

④ 評議員選任・解任委員会 7 月 8 日、12 月 5 日、2 月 17 日

⑤ **新** 総合企画部会の開催

従来の三部会（地域福祉推進、福祉事業推進、権利擁護）を再編した総合企画部会を新たに設置し、県社協事業について幅広く意見を聴取・協議を行いました。

7 月 17 日 26 名

2. 県社協に対する社会的期待に応えられるよう、事務局機能の強化を図ります

(1) 県社協 2020 年計画・「実行計画」の推進

2020 年計画・「実行計画」の推進に向けて、理事会・評議員会・部会等において、2020 年計画及び実行計画の進捗管理等を行いました。また、2020 年計画の成果や課題、地域福祉を取り巻く情勢動向等を踏まえた次期中期計画（2025 年計画）について、策定に向けた体制等について検討しました。

① **新** 職員フォーラムの開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

(2) 岡本基金による海外研修・研究事業の運営

岡本基金の運用果実を用い、地域福祉人材の育成と資質向上のため、国際交流事業及び海外研修等に関する助成事業を行いました。

① 県社協・市町社協役職員の海外研修への派遣

7 名派遣 12 月 1 日～8 日（スウェーデン・デンマーク）

② 岡本基金運営委員会の開催

3 月 16 日

(3) メンタルヘルス対策事業の実施

役職員の健康増進に向けて、ストレスチェック、MINI 問診の実施、衛生委員会での協議を踏まえた対策の検討を行いました。

(4) 兵庫県福祉センター等の運営

指定管理者として、兵庫県福祉センターの適切な管理運営及び緑の広場や付属設備(専用駐車場と附属駐車場)の適切な運営に努めました。

①有料会議室の貸出の促進

会議室利用件数：2,022 件 利用者数：49,084 名 (表 15 参照)

②入居団体連絡会議 1 月 20 日 21 名

③自衛消防訓練事前会議 10 月 21 日 50 名

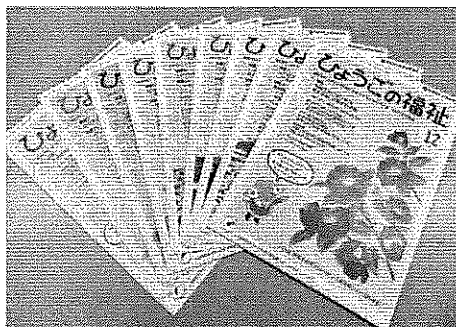
④自衛消防訓練 11 月 25 日 80 名

3. 福祉への理解を広めるため、情報収集・発信機能の充実・強化を進めます

(1) 機関紙「ひょうごの福祉」の発行、ホームページの運営

本会機関紙の発行及びホームページの運営により、全国や県内の福祉動向、本会活動状況に関する情報を発信し、社会福祉の理解促進を図りました。

- ・ 毎月 1 回 各月 18,000 部
- ・ ホームページ ページビュー数：302,324 件



(2) 福祉関係図書等の作成・出版

県内の福祉事業者一覧が掲載された福祉手帳を発行しました。また、本会が発行した有料図書を販売しました。

- ・ 兵庫県福祉手帳 2020 の発行 12 月 11,800 部
- ・ 本会発行図書の販売

(3) 第 68 回兵庫県社会福祉大会の開催

県内社会福祉関係者が一堂に集まり、福祉の発展に功績のある方への表彰、記念講演を行いました。

- ・ 10 月 31 日 800 名 丹波篠山市
- ・ 県社協会長表彰

優良社協 4 社協、社協・民間団体 (役員 16 名、職員 65 名)、社会福祉施設 (役員 3 名、職員 87 名)、福祉ボランティア (個人 15 名、団体 13 団体)



社会福祉大会で講演する西川ヘレン氏

資 料

	ページ
表 1 令和元年度全国民生委員互助共励事業 互助事業給付一覧	・・・ 33
表 2 令和元年度民間社会福祉事業職員互助会 加入状況	・・・ 34
表 3 令和元年度民間社会福祉事業職員互助会 給付状況	・・・ 35
表 4 令和元年度民間社会福祉事業職員退職共済 加入状況	・・・ 36
表 5 令和元年度社会福祉研修実施結果	・・・ 37
表 6 令和元年度生活福祉資金等貸付・償還状況 資金種別一覧	・・・ 42
表 7 令和元年度生活福祉資金（福祉資金／福祉費・教育支援資金）貸付・償還状況 市区町別一覧	・・・ 44
表 8 令和元年度生活福祉資金（福祉資金／緊急小口資金）貸付・償還状況 市区町別一覧	・・・ 46
表 9 令和元年度生活福祉資金（総合支援資金）貸付・償還状況 市区町別一覧	・・・ 48
表10 令和元年度生活福祉資金（離職者支援資金）貸付・償還状況 市区町別一覧	・・・ 50
表11 令和元年度日常生活自立支援事業 ブロック別年間実施状況	・・・ 51
表12 令和元年度ひょうごボランティア基金 助成実績一覧	・・・ 52
表13 令和元年度兵庫県ボランティア・市民活動災害共済 加入状況	・・・ 53
表14 令和元年度理事会・評議員会開催状況	・・・ 54
表15 令和元年度兵庫県福祉センター会議室 利用状況	・・・ 57
資料 1 「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーン 趣意書	・・・ 58
資料 2 兵庫県社会福祉協議会 会員憲章	・・・ 59

表 1

令和元年度全国民生委員互助共励事業 互助事業給付一覧

種別	単価（円）	件数（件）	金額（円）
公務死亡	—	0	0
一般死亡	30,000	18	540,000
配偶者死亡	15,000	26	390,000
公務傷害	—	5	170,000
公務疾病	—	1	100,000
一般傷病（2 ヶ月未満）	8,000	7	56,000
一般傷病（2 ヶ月以上）	10,000	81	810,000
災害見舞金（居宅） 「全壊・大規模半壊」	100,000	0	0
災害見舞金（居宅） 「半壊」	50,000	0	0
退任慰労（3 年以上 9 年未満）	3,000	1,973	5,919,000
退任慰労（9 年以上 15 年未満）	5,000	532	2,660,000
退任慰労（15 年以上）	7,000	298	2,086,000
合計	—	2,941	12,731,000

表 2

令和元年度民間社会福祉事業職員互助会加入状況

種 別	加入施設・団体数	加入者数(名)
老人福祉施設	132	4,434
障害者・児施設	83	1,813
保育所	165	2,468
母子・乳児・児童養護施設	24	475
更生施設・更生保護施設	3	47
社会福祉協議会	36	1,453
福祉団体	9	618
法外施設等	7	112
合 計	459	11,420 名

表 3

令和元年度民間社会福祉事業職員互助会給付状況

給付項目		件数	給付金額 (円)	備考
傷 病 見 舞 金		118	1,790,000	@10,000 円×85 @20,000 円×21 @30,000 円×3 @40,000 円×6 @60,000 円×2 @70,000 円×1
死亡弔慰金	会 員 本 人	7	210,000	@30,000 円×7
	配 偶 者	10	300,000	@30,000 円×10
	子・実父母	217	2,170,000	@10,000 円×217
災 害 見 舞 金		0	0	@30,000 円×0
結 婚 祝 金		255	5,100,000	@20,000 円×255
銀 婚 祝 金		126	3,780,000	@30,000 円×126
出 産 祝 金		293	2,970,000	@10,000 円×289 @20,000 円×4
生活習慣病予防健診 受診補助金		865	2,595,000	@3,000 円×865
旅 行 補 助 金		1,447	4,341,000	@3,000 円×1,447
長期勤続者 慰 労 金	5 年	684	6,840,000	@10,000 円×684
	10 年	391	7,820,000	@20,000 円×391
	15 年	230	6,900,000	@30,000 円×230
	20 年	152	7,600,000	@50,000 円×152
	25 年	67	4,690,000	@70,000 円×67
	30 年	45	4,500,000	@100,000 円×45
	35 年	139	13,900,000	@100,000 円×139
合 計		5,046 件	75,506,000 円	

表 4

令和元年度民間社会福祉事業職員退職共済 加入状況

種 別	加入施設・団体数	加入者数（名）
老人福祉施設	249	8,625
障害者・児施設	149	3,706
保育所	144	2,255
母子・乳児・児童養護施設	25	499
更生施設・更生保護施設	5	61
社会福祉協議会	19	429
福祉団体	6	20
その他・法外施設等	19	504
合 計	616	16,099 名

表5

令和元年度 社会福祉研修実施結果

(県指定管理研修)

コース	研 修 名			研 修 対 象	計画 人数	受講 人数	研修 回数	1回 当日 日数	延べ 日数	実施期日	研修のねらい(主な内容)
福祉行政職員研修コース	福祉行政機関新任職員研修			県及び市町で福祉行政に従事する新任職員	100	70	1	1	1	5月31日	社会福祉の理念及び基礎的知識、技能
	生活保護	ケースワーカー研修	新任 (経験1年未満)	県・市福祉事務所等のケースワーカー	90	96	1	1	1	6月12日	生活保護制度の基本的事項、面接相談・相談援助に必要な知識・技術
			中堅 (経験1年以上)		70	90	1	1	1	12月11日	生活保護制度の適正運営に必要な専門知識
		医療扶助・介護扶助事務担当者研修		県・市福祉事務所等の医療扶助・介護扶助事務担当者	45	34	1	1	1	8月9日	医療扶助・介護扶助の適正運営に必要な専門知識
		査察指導員研修		県・市福祉事務所等の査察指導員	30	26	1	1	1	9月17日	生活保護ケースワーカーへのスーパーバイザーとして必要な専門知識
種別新任コース	保育所等新任保育士研修			保育所の新任保育士 認定こども園の新任保育教諭	200	51	2	1	2	5月30日	福祉施設業務に従事する上で、必要な基礎的知識、技能、心構え等についての理論と実際
						124		1		6月24日	
	児童福祉新任職員研修			児童養護施設等児童福祉施設(保育所を除く)の新任職員	40	48	1	1	1	5月9日	
	障害福祉新任職員研修			障害福祉施設・事業所の新任職員	200	55	2	1	2	5月21日	
						94		1		6月20日	
高齢者福祉新任職員研修			高齢者福祉施設・事業所の新任職員	160	42	2	1	2	6月6日		
					46		1		9月3日		
テーマ別中堅コース	アンガーマネジメント研修(職業倫理と権利擁護研修)			社会福祉施設・事業所等の中堅職員	120	57	1	1	1	2月28日	利用者の尊厳を尊重し、人権を擁護することを基本とした職業倫理と自身への業務の応用
	アセスメントスキル向上研修(高齢・障害)			高齢・障害福祉施設・事業所等の中堅職員	100	57	1	1	1	11月29日	利用者一人ひとりの特性とニーズを捉える方法
	子どもの理解と発達支援研修(児童)			児童福祉施設等の中堅職員	100	60	1	1	1	2月21日	
社会福祉援助基礎コース	社会福祉援助基礎研修			福祉行政機関、社会福祉施設・事業所等職員で、社会福祉の基礎教育を受けていない職員	100	45	2	2	4	6月13日	社会福祉の理念、対人援助技術など社会福祉専門職として必要な基礎的知識、技法、態度
										6月21日	
						22		2		11月14日	
										11月22日	
県指定管理研修					12講座	1,355	1,017	17	—	19	—

(自主研修)

コース	研修名		研修対象	計画 人員	受講 人員	研修 回数	1回 当日 日数	延べ 日数	実施期日	研修のねらい(主な内容)
種別新任	社会福祉協議会新任職員研修		県内市区町村社協新任職員	80	101	1	2	2	4月22日 4月23日	社協の役割・使命、活動領域、社協活動の実際
フォローアップ	新任職員ステップアップ研修		社会福祉施設・社協等で勤務する勤務経験1年以上既ね3年未満の職員	200	53 91	2	1 1	2	9月4日 10月8日	メンバーシップとコミュニケーション等社会人・組織人としての基礎知識の習得

コース	研 修 名	研 修 対 象	計画 人員	受講 人員	研修 回数	1回 当日 日数	延べ 日数	実施期日	研修のねらい(主な内容)
社会福祉援助基礎	相談面接技術研修 (初級)	社会福祉施設・社協等に勤務し、相談援助業務従事年数3年未満の職員(保育所保育士を除く)	120	45	2	2	4	7月29日	相談援助を進める上での基礎的な知識・技術
								7月30日	
								2月19日	
				35				2月20日	
	相談面接技術研修 (中級)	社会福祉施設・事業所等に勤務し、相談援助業務従事年数3年以上の職員(保育所保育士を除く)	72	21	3	2	6	7月24日	相談援助を進める上での実践的な知識・技術
								8月7日	
				21				2月12日	
								2月26日	
				11				2月13日	
								2月27日	
別テ 中 堅 マ	チームアプローチ実践研修	チームアプローチを実践する立場にあるチームリーダーや中堅職員	100	42	1	1	1	1月22日	チーム形成に役立つファシリテーション力
地域福祉	地域福祉研修	社協、地域包括支援センター、社会福祉施設・事業所等の相談支援・地域支援従事者等	50	32	1	4	4	8月20日	当事者主体の暮らしの支援(地域生活支援)のための基礎知識と技術
								8月21日	
								9月27日	
								10月25日	
職種・業種別	看護職と介護職の連携強化研修	社会福祉施設・事業所等に勤務する看護職員・介護職員・相談支援業務に従事する職員	150	—	1	1	—	コロナウイルス感染拡大防止により中止	地域包括ケアに向けた看護・介護の連携視点と多職種連携
	栄養士・調理師研修	社会福祉施設・事業所等に勤務する栄養士・調理師・介護職等の栄養管理や給食に携わる職員	150	64	1	1	1	2月17日	「食」と通じた利用者支援と現場での実践の工夫
スーパーバイザー養成	地域福祉ゼミナール	市町村協、地域包括支援センター、社会福祉施設・事業所等の相談支援・地域支援従事者等	20	12	1	4	4	9月24日	地域福祉におけるコーディネーターとして地域生活支援や地域づくり支援を担う上で必要な知識・技術
								11月8日	
								12月6日	
								1月24日	
	保育リーダーゼミナール	保育所・認定子ども園で主任など指導的立場にある保育士	30	25	1	4	4	9月17日	保育所等におけるリーダーとしての役割、スーパーバイズに必要な知識・技術
								10月30日	
								11月27日	
								12月19日	
	高齢者福祉リーダーゼミナール	高齢者福祉施設・事業所等に勤務する指導的立場にある職員	20	12	1	4	4	12月12日	高齢者福祉施設におけるリーダーとしての役割、スーパーバイズに必要な知識・技術
								1月16日	
								2月25日	
								コロナウイルス感染拡大防止により延期	
トップマネジメント運営	社会福祉協議会新任局長研修	県内市区町村協の新任事務局長・事務局次長	15	16	1	1	1	4月22日	社協の役割・使命、活動領域、社協活動の実際と社協経営の基礎
	社会福祉法人監事研修	社会福祉法人の監事等	200	43 45	1 1	1 1	2	8月6日 8月9日	社会福祉法人の監事の役割の再確認と監査時の留意点

コース	研 修 名	研 修 対 象	計画 人員	受講 人員	研修 回数	1回 当日 日数	延べ 日数	実施期日	研修のねらい(主な内容)
人材育成・マネジメント	チーム・マネジメントリーダー研修 (基礎編)	社会福祉施設・団体等に勤務する管理職・現場リーダー(係長や主任等)	160	44	2	2	4	5月8日	リーダーとしての基本的役割、課題把握の方法、コーチングの基本
								5月28日	
								6月3日	
				97				6月27日	
	OJTリーダー養成研修 (基礎編)	社会福祉施設・団体等に勤務する管理職・新任職員のOJTを担当する職員	160	46	1	1	2	7月2日	OJTの重要性、OJT担当者の役割と進め方
				56				7月16日	
	OJTリーダー養成研修 (実践編)	社会福祉施設・団体等で新任職員のOJTを担当する職員	60	53	1	2	2	9月6日 11月19日	OJTを実践するためのポイントと指導方法
組織マネジメント基礎研修 (基礎編)(管理職研修)	社会福祉施設、事業所の施設長、部門管理者、社会福祉協議会の事務局長等	50	48	1	2	2	8月22日	管理職の基本的な役割と、組織マネジメントの基本	
							8月23日		
組織マネジメント基礎研修 (実践編)(管理職研修)	社会福祉施設、事業所の施設長、部門管理者、社会福祉協議会の事務局長等	50	49	1	1	1	1月27日	管理職の基本的な役割と、組織マネジメントの基本	
人事・労務管理研修	社会福祉施設、事業所の役員・施設長、社会福祉協議会の事務局長及び人事・労務担当職員等	120	73	2	1	2	2月13日	福祉現場で生きる人事・労務管理の知識・方法	
					1		2月26日		
職場定着支援研修	社会福祉施設、事業所の施設長、部門管理者、社会福祉協議会の事務局長等	100	64	2	1	2	10月24日	職場定着率を高めるためにリーダーとしてできることの理解、離職理由が高い事由に対応するために必要な知識・技術	
					1		11月20日		
人材育成・マネジメント	接遇・日常マナーリーダー研修	社会福祉施設・団体等において、新任職員や職員を指導する立場にある指導監督的職員	70	—	1	2	—	コロナウイルス感染拡大防止により中止	利用者や家族への基本的なマナー、日常業務の対応
	ストレスマネジメント研修	社会福祉施設・団体等において、新任職員や職員を指導する立場にある指導監督的職員	100	41	1	1	1	11月12日	ストレスマネジメントに必要な知識・技術
財務・会計	会計実務基礎講座 (通信課程)	社会福祉法人の会計担当者及び財務管理担当職員	80	65	3	1	1	6～11月	社会福祉法人の会計業務に関する基礎知識
	会計実務担当者研修 (予算・決算編)	社会福祉法人の会計担当者及び財務管理担当職員(概ね実務経験年数3年以上の者)	280	85	2	1	2	10月15日	社会福祉法人会計基準における決算処理・予算編成及び税務会計に関する知識
				122		1		1月17日	
	社会福祉法人財務管理研修	社会福祉法人の役員、施設長、社協事務局長及び財務担当職員	140	155	1	1	1	12月9日	事業活動計算書等の計算書類による財務分析に関する知識
自主研修			24講座	2,577	1,667	35	—	55	—

(県委託研修)

コース	研 修 名	研 修 対 象	計画 人員	受講 人員	研修 回数	1回 当日 日数	延べ 日数	実施期日	研修のねらい(主な内容)
子育て支援員研修	子育て支援員基本研修	本研修事業に参加している市町在住で、地域子育て支援拠点事業の専任職員又は放課後児童クラブの補助員として従事することを希望する者・従事している者	300	155	2	2	4	8月6日	子育て支援員として必要な基礎的な知識、原理、技術及び倫理
				8月7日					
				9月2日					
				9月3日					
	子育て支援員専門研修 (地域保育コース) 〈地域型保育〉	子育て支援員として、小規模保育事業等の保育従事者等として従事することを希望する者・従事している者	300	137	2	2	4	8月26日	子育て支援員として、小規模保育事業等の保育従事者等として従事するために必要な基礎的な知識、原理、技術及び倫理
				8月27日					
				9月9日					
				9月10日					
	子育て支援員専門研修 (地域子育て支援コース) 〈利用者支援事業〈基本型〉〉	本研修事業に参加している市町在住で、利用者支援事業の専任職員として従事することを希望する者・従事している者	70	42	1	2	4	11月7日	子育て支援員として、利用者支援事業の専任職員として従事するために必要な基礎的な知識、原理、技術及び倫理
			30	19				11月8日	
	11月7日								
	11月8日								
委託研修 4講座					700	646	5	—	12
県指定管理研修、自主研修、委託研修計			4,632	3,330	57	—	86	—	—

(介護支援専門員研修)

コース	研 修 名		研 修 対 象	計画 人員	受講 人員	研修 回数	1回 当日 日数	延べ 日数	実施期日	研修のねらい(主な内容)
介護支援専門員養成コース	介護支援専門員実務研修	後期	第21回 介護支援専門員実務研修受講 試験合格者	200	217	3	1	3	4～7	介護支援専門員に求められる基本的な価値(態度)、知識、技術を習得するため、15日間(87時間)の研修を実施する。
						2	2	4		
						3	1	3		
						2	2	4		
						2	1	2		
		前期	第22回 介護支援専門員実務研修受講 試験合格者	300	377	2	2	4	1～3	
						2	2	4		
						3	2	6		
						3	2	—		
						コロナウイルス感染 拡大防止により延期				
	介護支援専門員 更新研修B・再研修	専門員証の交付を受けてから有効期間が満了するまでに実務経験を有しない介護支援専門員	700	1,004	2	3	6	4～8	介護支援専門員として実務に就いていない者が実務に就く際に、必要となる価値(態度)、知識、技術を再修得するため、10日間(54時間)の研修を実施する。	
					3	1	※			
					5	2	10			
					3	1	※			
					5	2	10			
	介護支援専門員 専門研修課程Ⅰ 更新研修A(前期)	実務経験6カ月以上の介護支援専門員	650	688	6	2	12	4～8	事例検討を中心とした演習を通じ、専門職としての資質向上を図るため、価値(態度)、専門知識、技術を高める10日間(57.5時間)の研修を実施する。	
					2	3	6			
					6	2	12			
					6	2	12			
					6	1	6			
	介護支援専門員 専門研修課程Ⅱ 更新研修A(後期)	実務経験3年以上の介護支援専門員	1,620	1,654	4	1	4	10～2	事例研究を中心とした演習を通じ、専門職としての課題解決能力の向上を図るため、価値(態度)、専門知識、技術をさらに高める6日間(33.5時間)の研修を実施する。	
					12	1	12			
					12	2	24			
					12	2	24			
介護支援専門員研修 施設ケアマネジメント研修	介護保険3施設及び特定施設入居者生活介護に従事している介護支援専門員	210	—	2	2	—	コロナウイルス感染拡大防止により延期	施設における介護支援専門員の役割の理解と施設ケアプランを作成するために必要とされる知識、技術を習得するため、2日間(14時間)の研修を実施する。		
介護支援専門員研修			5講座	3,680	3,940	111	—	173	—	

※ は、「介護支援専門員実務研修」と合同開催のため、「延べ日数」にはカウントしない。

合計	45講座(13+23+4+5)	8,312	7,270	168	—	259	—
----	-----------------	-------	-------	-----	---	-----	---

(介護支援専門員実務研修受講試験)

名 称	対 象 者	計画 人員	受験 申込 者数	回数	日数	延べ 日数	試験 期日	実施内容
第22回介護支援専門員実務研修受講試験	保健・医療・福祉に関する国家資格及び都道府県知事資格に基づく当該資格に係る業務に従事する者	3,000	2,602	1	1	1	10月13日	介護支援専門員の養成にあたり、事前に必要な基礎知識などを有することを確認するために実施

表6

令和元年度 生活福祉資金等

	貸付				
	借入申込		貸付決定		
	件数(件)	金額	件数(件)	決定額	年度中貸付額
福祉資金	161	33,130,000	156	28,852,000	29,060,400
緊急小口資金	1,063	159,474,000	604	84,000,000	12,448,000
教育支援資金	1,028	660,073,480	1,024	656,939,300	437,086,300
総合支援資金	19	6,521,480	19	5,140,000	6,170,000
離職者支援資金	-	-	-	-	-
不動産担保型 生活資金	2	-	1	14,329,000	24,035,000
合計	2,273	859,198,960	1,804	789,260,300	508,799,700
要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	14	-	12	102,165,000	39,310,298
臨時特例 つなぎ資金	18	734,000	16	650,000	620,000

貸付・償還状況 資金種別一覧

金額の単位:円

償還				貸付中		
計画額(a)	償還額(b)	免除額(c)	償還率b/(a-c)	件数(件)	金額	うち長期滞留債権
147,779,565	36,487,450	0	24.7%	683	199,411,291	99,689,774
76,900,067	10,853,754	702,458	14.2%	1,094	72,748,185	61,154,255
637,702,820	207,454,677	0	32.5%	8,860	3,637,548,077	749,637,245
3,401,756,843	150,259,946	20,456,466	4.4%	8,711	3,734,095,330	3,461,342,206
619,171,180	11,683,043	9,349,840	1.9%	504	598,138,297	555,624,360
-	14,410,232	7,466,168	-	23	226,475,214	-
4,883,310,475	431,149,102	37,974,932	8.9%	19,875	8,468,416,394	4,927,447,840
-	25,961,841	-	-	91	369,215,174	-
57,853,432	3,067,432	280,000	5.3%	628	54,545,000	53,627,000

表7

令和元年度 生活福祉資金(福祉資金/

	貸付				
	借入申込		貸付決定		
	件数(件)	金額	件数(件)	金額	年度中貸付額
東灘区	82	63,660,800	83	63,841,200	40,925,400
灘区	46	27,949,200	46	27,949,200	17,971,800
中央区	77	45,173,400	77	44,849,400	18,314,000
兵庫区	56	32,736,400	56	32,665,400	25,804,800
北区	55	35,706,000	55	34,952,400	21,994,800
長田区	140	43,644,800	140	43,644,800	34,757,800
須磨区	94	40,029,400	92	39,750,400	27,814,000
垂水区	50	23,999,800	50	23,999,800	16,150,600
西区	33	22,428,200	33	22,428,200	13,944,400
神戸市内合計	633	335,328,000	632	334,080,800	217,677,600
姫路市	37	27,674,000	37	27,674,000	12,486,200
尼崎市	94	32,670,800	91	31,310,800	26,685,600
明石市	31	13,502,400	29	12,816,800	13,453,000
西宮市	112	72,566,000	113	72,712,000	44,307,400
洲本市	1	2,500,000	1	2,500,000	2,500,000
芦屋市	20	18,791,200	20	18,791,200	14,533,000
伊丹市	34	19,120,200	34	19,117,800	16,572,200
相生市	1	110,000	1	110,000	110,000
豊岡市	1	435,000	1	435,000	2,941,800
加古川市	46	25,696,200	46	25,696,200	28,438,800
赤穂市	0	0	0	0	0
西脇市	2	1,495,400	0	0	269,400
宝塚市	80	56,261,800	80	56,261,800	32,519,000
三木市	9	7,112,000	9	7,112,000	2,226,200
高砂市	6	6,209,000	5	3,709,000	4,489,000
川西市	20	18,707,000	20	18,707,000	10,628,600
小野市	14	10,228,600	14	10,228,600	8,975,200
三田市	4	4,198,000	4	4,198,000	658,000
加西市	2	158,000	2	158,000	548,000
丹波篠山市	6	5,476,000	6	5,476,000	2,214,000
養父市	1	320,000	1	320,000	320,000
丹波市	1	178,000	1	178,000	178,000
南あわじ市	6	2,572,580	6	2,571,600	4,887,000
朝来市	0	0	0	0	0
淡路市	0	0	0	0	780,000
宍粟市	1	387,000	1	387,000	387,000
加東市	4	4,836,400	4	4,814,800	2,069,200
たつの市	8	11,085,000	7	10,840,000	5,380,000
猪名川町	1	329,000	1	329,000	329,000
多可町	1	720,000	1	720,000	720,000
稲美町	3	3,704,000	3	3,704,000	2,904,800
播磨町	1	420,000	1	420,000	420,000
市川町	0	0	0	0	0
福崎町	0	0	0	0	83,400
神河町	0	0	0	0	0
太子町	3	1,396,400	3	1,396,400	971,600
上郡町	0	0	0	0	0
佐用町	6	9,015,500	6	9,015,500	4,483,700
香美町	0	0	0	0	0
新温泉町	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0
合計	1,189	693,203,480	1,180	685,791,300	466,146,700

福祉費・教育支援資金)貸付・償還状況 市区町別一覧

金額の単位:円

償還				貸付中		
計画額(a)	償還額(b)	免除額(c)	償還率b/(a-c)	件数(件)	金額	うち長期滞留債権
59,245,186	13,527,414	0	22.8%	695	347,977,382	92,535,350
40,231,900	14,807,355	0	36.8%	501	184,378,577	39,682,930
50,850,689	13,214,623	0	26.0%	568	186,218,746	52,596,746
21,239,491	7,567,330	0	35.6%	423	149,793,109	23,229,309
32,380,094	10,175,404	0	31.4%	358	136,000,700	29,471,660
49,523,684	14,845,478	0	30.0%	744	227,420,926	54,204,349
46,203,994	13,827,364	0	29.9%	593	252,218,676	62,315,870
59,839,413	18,802,280	0	31.4%	635	258,616,413	64,209,993
36,185,748	12,708,170	0	35.1%	360	151,851,513	35,762,148
395,700,199	119,475,418	0	30.2%	4,877	1,894,476,042	454,008,355
39,851,710	9,883,674	0	24.8%	421	180,124,154	52,852,776
25,991,287	9,962,843	0	38.3%	633	202,409,927	31,416,084
18,695,215	5,781,550	0	30.9%	261	102,738,985	20,850,655
56,227,695	15,424,110	0	27.4%	774	315,011,217	57,870,505
2,064,780	1,256,040	0	60.8%	8	5,134,480	1,596,680
10,642,625	4,800,930	0	45.1%	150	70,243,915	9,477,275
17,859,435	5,681,804	0	31.8%	206	81,342,261	21,988,361
2,089,050	79,000	0	3.8%	6	2,636,050	2,010,050
13,032,630	2,802,570	0	21.5%	65	34,626,980	15,503,430
24,536,659	10,805,050	0	44.0%	477	220,118,739	20,122,630
2,362,130	643,910	0	27.3%	17	4,514,620	1,104,560
2,916,818	600,568	0	20.6%	26	9,088,082	775,130
33,238,780	13,157,070	0	39.6%	436	166,614,196	24,254,340
7,602,260	1,415,890	0	18.6%	60	25,469,370	11,462,920
13,181,760	4,533,180	0	34.4%	139	66,960,400	13,444,550
22,935,384	6,411,622	0	28.0%	197	91,639,430	30,005,838
7,853,640	3,451,670	0	44.0%	107	54,190,040	3,517,970
12,174,335	3,080,600	0	25.3%	89	36,504,135	12,525,505
1,405,500	1,222,670	0	87.0%	20	6,760,670	665,770
3,308,376	637,530	0	19.3%	18	6,157,366	418,926
8,262,270	1,602,680	0	19.4%	34	24,816,330	11,651,100
3,857,700	1,354,360	0	35.1%	34	9,068,040	2,550,480
5,840,250	2,269,690	0	38.9%	74	33,226,240	6,188,670
4,675,290	1,600,660	0	34.2%	10	6,170,210	3,749,890
4,562,570	1,590,130	0	34.9%	25	16,256,660	4,539,390
5,294,590	1,143,470	0	21.6%	44	16,807,960	4,301,540
3,652,470	1,055,950	0	28.9%	22	9,256,720	2,493,400
2,214,810	1,132,450	0	51.1%	34	14,351,280	1,917,320
3,274,260	390,690	0	11.9%	14	6,993,520	2,983,490
1,454,100	321,800	0	22.1%	13	3,154,620	866,000
2,321,440	2,037,580	0	87.8%	36	25,171,660	0
5,641,298	3,080,558	0	54.6%	64	32,420,010	2,418,940
4,088,647	535,720	0	13.1%	22	9,034,307	4,366,747
3,571,102	1,741,950	0	48.8%	40	15,137,972	1,754,202
330,000	40,000	0	12.1%	1	440,000	440,000
3,681,430	873,490	0	23.7%	37	13,412,720	5,774,570
710,370	175,330	0	24.7%	9	1,897,970	710,000
3,827,440	694,610	0	18.2%	26	12,230,250	4,076,100
3,618,080	483,680	0	13.4%	8	4,257,840	3,165,870
145,000	110,000	0	75.9%	2	95,000	0
789,000	515,000	0	65.3%	7	5,999,000	400,000
785,482,385	243,857,497	0	31.1%	9,543	3,836,959,368	850,220,019

※システム管理上の長期滞留債権額と本会決算額は一致しない

表8

令和元年度 生活福祉資金(福祉

	貸付※				
	借入申込		貸付決定		
	件数(件)	金額	件数(件)	金額	年度中貸付額
東灘区	81	12,704,000	36	5,040,000	440,000
灘区	80	12,300,000	42	6,380,000	580,000
中央区	75	11,405,000	42	6,005,000	705,000
兵庫区	54	7,475,000	27	3,505,000	805,000
北区	42	5,481,000	25	2,681,000	681,000
長田区	61	9,404,000	34	5,104,000	304,000
須磨区	47	6,820,000	27	3,320,000	720,000
垂水区	52	7,960,000	26	3,990,000	290,000
西区	34	5,280,000	19	3,050,000	650,000
神戸市内合計	526	78,829,000	278	39,075,000	5,175,000
姫路市	65	12,159,000	35	6,459,000	209,000
尼崎市	104	14,819,000	62	7,927,000	1,727,000
明石市	27	3,724,000	21	2,624,000	624,000
西宮市	88	13,560,000	47	6,860,000	560,000
洲本市	9	1,269,000	4	600,000	0
芦屋市	40	5,332,000	27	3,212,000	712,000
伊丹市	21	3,259,000	11	1,800,000	300,000
相生市	3	500,000	1	200,000	0
豊岡市	6	475,000	6	475,000	275,000
加古川市	29	3,468,000	20	1,818,000	638,000
赤穂市	1	200,000	0	0	0
西脇市	5	800,000	4	600,000	100,000
宝塚市	39	6,600,000	21	3,300,000	400,000
三木市	4	450,000	3	250,000	150,000
高砂市	9	1,500,000	6	900,000	200,000
川西市	18	3,100,000	7	1,400,000	0
小野市	4	480,000	3	280,000	80,000
三田市	7	1,150,000	5	850,000	50,000
加西市	1	100,000	0	0	0
丹波篠山市	7	1,200,000	5	800,000	0
養父市	0	0	0	0	0
丹波市	7	580,000	7	580,000	280,000
南あわじ市	2	60,000	1	30,000	30,000
朝来市	1	100,000	1	100,000	100,000
淡路市	5	950,000	3	550,000	0
宍粟市	1	100,000	1	100,000	0
加東市	4	430,000	3	330,000	130,000
たつの市	6	846,000	6	846,000	146,000
猪名川町	2	400,000	1	200,000	0
多可町	3	350,000	3	350,000	150,000
稲美町	3	400,000	2	300,000	0
播磨町	4	430,000	2	130,000	130,000
市川町	4	647,000	2	247,000	47,000
福崎町	1	77,000	1	77,000	77,000
神河町	0	0	0	0	0
太子町	6	930,000	5	730,000	130,000
上郡町	1	200,000	0	0	28,000
佐用町	0	0	0	0	0
香美町	0	0	0	0	0
新温泉町	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0
合計	1,063	159,474,000	604	84,000,000	12,448,000

※新型コロナウイルス特例貸付を含む(令和2年3月25日～3月31日)

資金/緊急小口資金)貸付・償還状況 市区町別一覧

金額の単位:円

償還				貸付中		
計画額(a)	償還額(b)	免除額(c)	償還率b/(a-c)	件数(件)	金額	うち長期滞留債権
250,800	220,800	0	88.0%	8	319,200	0
303,280	144,660	0	47.7%	8	465,340	0
400,620	296,990	0	74.1%	10	572,740	0
401,870	244,030	0	60.7%	10	642,970	0
661,960	451,910	0	68.3%	13	605,600	75,000
328,310	219,980	0	67.0%	6	314,020	30,000
514,920	316,640	0	61.5%	10	646,700	0
188,660	147,410	0	78.1%	6	289,590	0
469,930	324,930	0	69.1%	10	550,070	0
3,520,350	2,367,350	0	67.3%	81	4,406,230	105,000
593,380	316,760	100,000	64.2%	6	317,240	0
1,270,360	650,150	91,760	55.2%	27	1,512,850	100,000
351,530	243,230	0	0.0%	9	410,770	0
874,070	580,810	0	66.5%	10	598,370	100,000
120,000	120,000	0	100.0%	0	0	0
369,310	200,000	0	54.2%	12	628,000	26,000
303,320	243,320	0	80.2%	3	136,680	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
308,630	216,980	0	70.3%	7	263,380	0
210,230	151,270	0	0.0%	9	486,730	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
41,650	0	0	0.0%	1	100,000	0
243,260	174,940	0	71.9%	5	285,060	0
76,650	10,000	0	0.0%	2	140,000	0
141,610	8,330	0	0.0%	3	291,670	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
171,670	83,330	0	48.5%	3	118,340	0
228,300	136,670	0	59.9%	3	113,330	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
30,000	30,000	0	0.0%	0	0	0
143,330	135,000	0	94.2%	2	200,000	0
50,000	40,000	0	80.0%	1	10,000	0
0	0	0	0.0%	1	100,000	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
90,000	85,000	0	0.0%	2	75,000	0
36,490	11,500	0	0.0%	2	134,500	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
94,980	94,980	0	0.0%	2	55,020	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
33,320	24,990	0	0.0%	2	105,010	0
40,440	40,440	0	100.0%	1	36,560	0
51,280	44,870	0	0.0%	1	32,130	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
89,970	74,970	0	0.0%	2	55,030	0
28,000	28,000	0	0.0%	0	0	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
0	0	0	0.0%	0	0	0
67,387,937	4,740,864	510,788	7.1%	897	62,136,285	60,823,255
76,900,067	10,853,754	702,548	14.2%	1,094	72,748,185	61,154,255

表9

令和元年度 生活福祉資金(総合支援資金)

	貸付				
	借入申込		貸付決定		
	件数(件)	金額	件数(件)	金額	年度中貸付額
東灘区	3	740,000	3	560,000	560,000
灘区	0	0	0	0	0
中央区	2	510,000	2	370,000	370,000
兵庫区	0	0	0	0	0
北区	0	0	0	0	0
長田区	0	0	0	0	0
須磨区	0	0	0	0	200,000
垂水区	0	0	0	0	0
西区	0	0	0	0	0
神戸市内合計	5	1,250,000	5	930,000	1,130,000
姫路市	0	0	0	0	0
尼崎市	3	1,380,000	3	1,230,000	1,190,000
明石市	1	450,000	1	240,000	580,000
西宮市	0	0	0	0	0
洲本市	0	0	0	0	0
芦屋市	2	801,480	2	680,000	840,000
伊丹市	2	690,000	2	630,000	390,000
相生市	0	0	0	0	0
豊岡市	0	0	0	0	0
加古川市	1	360,000	1	330,000	330,000
赤穂市	0	0	0	0	0
西脇市	1	450,000	1	100,000	300,000
宝塚市	0	0	0	0	0
三木市	0	0	0	0	120,000
高砂市	0	0	0	0	0
川西市	0	0	0	0	0
小野市	0	0	0	0	0
三田市	0	0	0	0	0
加西市	0	0	0	0	0
丹波篠山市	0	0	0	0	0
養父市	1	240,000	1	240,000	230,000
丹波市	0	0	0	0	0
南あわじ市	1	300,000	1	300,000	300,000
朝来市	0	0	0	0	0
淡路市	0	0	0	0	0
宍粟市	0	0	0	0	0
加東市	0	0	0	0	0
たつの市	1	450,000	1	360,000	360,000
猪名川町	0	0	0	0	0
多可町	0	0	0	0	0
稲美町	0	0	0	0	0
播磨町	1	150,000	1	100,000	100,000
市川町	0	0	0	0	0
福崎町	0	0	0	0	0
神河町	0	0	0	0	0
太子町	0	0	0	0	0
上郡町	0	0	0	0	300,000
佐用町	0	0	0	0	0
香美町	0	0	0	0	0
新温泉町	0	0	0	0	0
合計	19	6,521,480	19	5,140,000	6,170,000

貸付・償還状況 市区町別一覧

金額の単位:円

償還				貸付中		
計画額(a)	償還額(b)	免除額(c)	償還率b/(a-c)	件数(件)	金額	うち長期滞留債権
88,958,350	4,047,403	814,105	4.6%	211	95,716,780	85,102,268
98,972,590	2,979,076	819,600	3.0%	246	110,005,359	106,189,985
251,006,675	9,736,590	1,762,625	3.9%	688	282,969,308	266,383,563
218,198,281	7,863,255	170,000	3.6%	626	250,880,551	238,722,485
58,600,558	2,536,417	0	4.3%	156	60,932,689	56,075,428
128,963,875	4,926,457	0	3.8%	358	141,504,943	131,604,090
65,899,564	2,992,499	820,000	4.6%	160	71,506,655	63,538,571
98,506,960	7,825,472	0	7.9%	252	106,462,747	90,208,556
98,358,051	4,426,362	0	4.5%	232	107,910,468	103,160,564
1,107,464,904	47,333,531	4,386,330	4.3%	2,929	1,227,889,500	1,140,985,510
474,904,834	17,643,872	4,135,184	3.8%	1,267	539,984,565	506,335,146
637,349,681	21,879,329	5,897,773	3.5%	1,569	698,149,584	652,131,719
132,149,945	6,333,887	340,000	4.8%	328	143,635,827	134,854,454
219,379,007	11,650,247	2,465,069	5.4%	554	238,019,862	219,932,244
10,437,117	183,120	55,000	1.8%	19	10,960,807	10,960,807
41,544,277	2,818,459	210,000	6.8%	98	44,656,294	38,608,611
148,222,304	6,836,307	1,180,000	4.7%	390	164,331,458	153,096,441
6,004,415	448,360	0	7.5%	14	5,868,285	5,682,525
48,562,093	1,902,736	0	3.9%	122	49,810,757	46,966,138
89,433,167	5,341,211	387,110	6.0%	282	97,257,635	87,600,048
7,280,280	354,870	0	4.9%	17	7,916,430	5,825,660
42,252,611	1,795,847	0	4.3%	103	44,126,184	42,485,054
69,109,670	5,207,779	0	7.5%	152	74,815,519	65,893,503
24,160,091	1,811,027	0	7.5%	63	26,982,684	23,355,841
54,061,721	2,613,440	600,000	4.9%	141	60,716,551	57,352,626
33,519,178	3,701,670	0	11.0%	92	34,430,339	29,226,770
25,897,686	800,316	0	3.1%	54	25,982,114	25,432,924
28,465,231	2,013,363	0	7.1%	59	29,419,633	26,334,270
11,800,690	377,720	0	3.2%	24	12,047,920	10,525,120
738,250	354,310	0	48.0%	8	766,320	360,000
10,842,370	481,490	570,000	4.7%	18	10,602,280	9,762,800
11,245,740	351,020	230,000	3.2%	23	11,670,640	9,633,300
12,858,280	401,750	0	3.1%	35	14,950,940	13,633,440
11,575,831	818,752	0	7.1%	25	11,412,219	9,466,831
2,274,340	24,730	0	1.1%	5	2,347,660	2,242,660
7,274,140	526,010	0	7.2%	16	7,971,870	6,784,320
12,714,885	546,020	0	4.3%	27	12,678,865	11,757,805
24,448,423	596,030	0	2.4%	53	26,315,321	23,535,921
1,280,000	350,000	0	27.3%	4	1,440,000	430,000
4,067,700	114,320	0	2.8%	9	4,053,380	3,277,820
8,095,585	349,167	0	4.3%	19	8,348,238	8,030,878
24,946,719	978,584	0	3.9%	73	26,568,264	24,901,634
4,663,190	0	0	0.0%	10	5,046,850	5,046,850
6,268,223	501,073	0	8.0%	12	6,424,140	6,424,140
2,777,250	0	0	0.0%	5	2,777,250	2,777,250
30,592,815	2,093,017	0	6.8%	65	30,379,287	28,421,506
5,367,080	221,942	0	4.1%	12	5,877,378	5,221,660
6,948,780	414,640	0	6.0%	14	6,774,140	5,356,640
0	0	0	0.0%	0	0	0
778,340	90,000	0	11.6%	1	688,340	688,340
3,401,756,843	150,259,946	20,456,466	4.4%	8,711	3,734,095,330	3,461,339,206

※システム管理上の長期滞留債権額と本会決算額は一致しない

表10

令和元年度 生活福祉資金(離職者支援資金)貸付・償還状況 市区町別一覧

金額の単位:円

	償還				貸付中		
	計画額(a)	償還額(b)	免除額(c)	償還率 b/(a-c)	件数(件)	金額	うち長期滞留債権
東灘区	25,786,710	1,530,550	0	5.9%	20	24,256,160	22,026,290
灘区	5,849,640	128,860	0	2.2%	5	5,720,780	5,121,300
中央区	24,508,524	209,540	0	0.9%	19	24,298,984	21,908,684
兵庫区	7,916,740	139,360	0	1.8%	8	7,777,380	6,675,470
北区	17,342,861	436,920	0	2.5%	20	16,905,941	14,351,601
長田区	18,792,170	465,300	0	2.5%	13	18,326,870	18,326,870
須磨区	16,210,735	882,080	0	5.4%	18	15,328,655	13,220,945
垂水区	20,374,110	469,090	0	2.3%	18	19,905,020	17,270,890
西区	30,819,660	452,788	0	1.5%	22	30,366,872	27,228,332
神戸市内合計	167,601,150	4,714,488	0	2.8%	143	162,886,662	146,130,382
姫路市	81,036,232	1,663,000	0	2.1%	72	79,373,232	73,414,882
尼崎市	118,304,483	1,328,090	1,014,360	1.1%	88	115,962,033	109,638,010
明石市	30,170,921	874,295	2,364,040	3.1%	19	26,932,586	26,932,586
西宮市	77,128,295	851,130	1,171,440	1.1%	57	75,105,725	70,975,345
洲本市	0	0	0	0.0%	0	0	0
芦屋市	18,325,988	123,900	0	0.7%	13	18,202,088	16,133,830
伊丹市	30,573,885	337,020	2,400,000	1.2%	23	27,836,865	25,505,185
相生市	5,171,890	0	0	0.0%	5	5,171,890	5,171,890
豊岡市	815,090	17,980	0	2.2%	1	797,110	797,110
加古川市	13,415,830	129,560	0	1.0%	14	13,286,270	11,168,960
赤穂市	6,261,540	41,740	0	0.7%	4	6,219,800	6,219,800
西脇市	575,050	22,240	0	3.9%	1	552,810	552,810
宝塚市	19,804,840	716,190	0	3.6%	17	19,088,650	18,814,550
三木市	1,004,656	144,850	0	14.4%	1	859,806	0
高砂市	7,541,560	195,320	0	2.6%	7	7,346,240	7,346,240
川西市	11,469,240	34,640	2,400,000	0.4%	10	9,034,600	9,034,600
小野市	2,885,750	0	0	0.0%	2	2,885,750	2,885,750
三田市	8,488,610	164,420	0	1.9%	8	8,324,190	8,053,060
加西市	951,960	56,920	0	6.0%	2	895,040	180,000
丹波篠山市	657,070	0	0	0.0%	2	657,070	657,070
養父市	0	0	0	0.0%	0	0	0
丹波市	1,043,370	0	0	0.0%	1	1,043,370	1,043,370
南あわじ市	0	0	0	0.0%	0	0	0
朝来市	0	0	0	0.0%	0	0	0
淡路市	1,900,200	0	0	0.0%	3	1,900,200	1,900,200
宍粟市	0	0	0	0.0%	0	0	0
加東市	0	0	0	0.0%	1	0	0
たつの市	2,323,070	215,490	0	9.3%	3	2,107,580	1,400,000
猪名川町	2,285,720	31,770	0	1.4%	1	2,253,950	2,253,950
多可町	0	0	0	0.0%	0	0	0
稲美町	0	0	0	0.0%	0	0	0
播磨町	5,235,670	0	0	0.0%	3	5,235,670	5,235,670
市川町	0	0	0	0.0%	0	0	0
福崎町	0	0	0	0.0%	0	0	0
神河町	0	0	0	0.0%	0	0	0
太子町	1,967,290	20,000	0	1.0%	1	1,947,290	1,947,290
上郡町	1,182,720	0	0	0.0%	1	1,182,720	1,182,720
佐用町	0	0	0	0.0%	0	0	0
香美町	1,049,100	0	0	0.0%	1	1,049,100	1,049,100
新温泉町	0	0	0	0.0%	0	0	0
合計	619,171,180	11,683,043	9,349,840	1.9%	504	598,138,297	555,624,360

表11

令和元年度日常生活自立支援事業 年間実施状況（件数）

社協名	相談	新規契約	期末 実利用者	うち 生保受給	総契約 (H11～R01)
姫路市	4,996	8	92	66	285
尼崎市	2,918	22	80	62	254
明石市	3,240	14	80	53	234
西宮市	4,288	15	76	46	223
洲本市	223	9	32	17	90
芦屋市	4,434	6	38	12	135
伊丹市	2,791	20	71	43	195
相生市	647	0	11	5	33
豊岡市	5,333	16	76	30	209
加古川市	2,465	10	44	27	182
赤穂市	1,164	2	16	5	49
西脇市	640	11	38	19	115
宝塚市	1,236	19	78	40	278
三木市	3,397	5	55	24	174
高砂市	384	5	17	11	43
川西市	1,079	5	21	15	94
小野市	451	6	18	10	43
三田市	2,328	5	19	10	69
加西市	3,470	5	33	7	72
丹波篠山市	161	11	32	15	98
養父市	1,634	1	17	1	57
丹波市	954	6	26	8	78
南あわじ市	1,250	1	21	7	37
朝来市	1,899	4	27	10	54
淡路市	1,601	0	23	12	64
宍粟市	260	2	16	1	57
加東市	164	0	9	4	33
たつの市	1,017	9	31	10	43
猪名川町	21	1	1	1	4
多可町	158	1	5	1	11
稲美町	539	0	5	3	13
播磨町	462	2	13	9	36
市川町	61	0	2	1	4
福崎町	121	1	10	5	22
神河町	290	2	8	1	19
太子町	10	0	4	1	7
上郡町	146	0	3	0	6
佐用町	41	0	2	0	5
香美町	809	3	23	6	46
新温泉町	149	3	3	2	5
県社協受付分	269	—	—	—	—
県内総数	57,500	230	1,176	600	3,476

表 12

令和元年度ひょうごボランティア基金 助成実績一覧

事業名		件数（件）	金額（円）
県民ボランティア活動助成		3,496	87,400,000
中間支援活動助成		18	13,467,000
地域づくり活動 NPO 事業助成		39	16,998,000
小 計		3,553	117,865,000
友愛事業	児童福祉施設入所児童等激励事業	263	1,435,000
	児童福祉施設入所児童等私立高等学校等入学支援事業	16	2,900,000
	児童福祉施設入所児童等就職支度金支給事業	1	15,000
	交通遺児激励事業	18	100,000
	中学校卒業交通遺児激励事業	22	330,000
	友愛事業助成	15	4,763,000
	小 計	335	9,543,000
合 計		3,888	127,408,000

表13

令和元年度兵庫県ボランティア・市民活動災害共済 加入状況

市町名	加入者数(名)	市町名	加入者数(名)
神戸市	1,872	猪名川町	940
東灘区	3,282	多可町	924
灘区	2,711	稲美町	1,596
中央区	6,063	播磨町	1,005
兵庫区	2,734	市川町	496
北区	6,705	福崎町	1,169
長田区	3,328	神河町	378
須磨区	4,364	太子町	592
垂水区	4,789	上郡町	946
西区	3,263	佐用町	1,438
姫路市	5,140	香美町	718
尼崎市	1,672	新温泉町	752
明石市	4,290		
西宮市	11,981		
洲本市	1,537		
芦屋市	1,876		
伊丹市	3,586		
相生市	761		
豊岡市	2,682		
加古川市	6,754		
赤穂市	2,481		
西脇市	1,853		
宝塚市	4,882		
三木市	1,845		
高砂市	2,951		
川西市	5,742		
小野市	1,409		
三田市	3,918		
加西市	1,477		
丹波篠山市	2,581		
養父市	906		
丹波市	2,411		
南あわじ市	1,070		
朝来市	1,932		
淡路市	1,455	市部計	122,511
宍粟市	1,879	町部計	10,954
加東市	2,616	兵庫県	14,590
たつの市	1,713	合計	148,055

表 14

令和元年度 理事会・評議員会 開催状況

①理事会

議案等	実績
(第 261 回) 1 平成 30 年度事業報告について 2 平成 30 年度決算について 3 令和元年度補正予算について 4 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会生活福祉資金貸付規程の一部改正について 5 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会役員及び評議員に対する報酬等に関する規程の一部改正について 6 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会経理規程の一部改正について 7 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会旅費規程の一部改正について 8 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会定款細則並びに処務規程の一部改正について 9 評議員選任・解任委員会委員の選任について 10 任期終了に伴う理事候補者の選定について 11 任期終了に伴う監事候補者の選定について 12 会計監査人報酬の決定について 13 第 198 回評議員会（定時評議員会）の招集について 14 報告事項：会長及び常務理事の職務執行状況報告について 15 報告事項：県社協 2020 年計画「実行計画」平成 30 年度進捗状況報告について 16 報告事項：令和元年度共同募金運動実施にあたっての社会福祉法第 119 条による意見の提出について 17 報告事項：令和元年度理事会・評議員会等開催日程等について	6 月 7 日 神戸市 出席者 理事 19 名 監事 2 名
(第 262 回) 1 理事候補者の選定について	6 月 21 日（決議日） 理事全員から書面による同意
(第 263 回) 1 会長の選定について 2 副会長の選定について 3 常務理事の選定について 4 顧問の委嘱について	6 月 26 日 神戸市 出席者 理事 14 名 監事 2 名

5 参与の委嘱について 6 財務管理について識見を有する監事の報酬額について 7 退任に伴う評議員候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者推薦について 8 報告事項：令和元年度理事会・評議員会等開催日程等について	
(第 264 回) 1 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会経理規程の一部改正について 2 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会処務規程の一部改正について 3 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会公印管理規程の一部改正について 4 退任に伴う評議員候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者推薦について 5 報告事項：会長及び常務理事の職務執行状況報告について 6 報告事項：令和元年度広域災害への対応状況について 7 報告事項：外国人介護技能実習生の受け入れについて 8 報告事項：職員の給与等の改定について 9 報告事項：その他	11 月 29 日 神戸市 出席者 理事 19 名 監事 2 名
(第 265 回) 1 退任に伴う理事候補者の選定について 2 退任に伴う評議員候補者の選定及び評議員選任・解任委員会への候補者推薦について	2 月 12 日（決議日） 理事全員から書面による同意
(第 266 回) 1 令和元年度補正予算について 2 令和 2 年度事業計画について 3 令和 2 年度予算について 4 第 200 回評議員会の開催について 5 常務理事の報酬額について 6 報告事項：社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会事務局等職員給与規程の一部改正について 7 報告事項：令和 2 年度理事会・評議員会等開催日程等について 8 報告事項：その他	3 月 16 日 神戸市 出席者 理事 20 名 監事 3 名

②評議員会

議案等	実績
(第 198 回) 1 平成 30 年度事業報告について 2 平成 30 年度決算について 3 令和元年度補正予算について 4 任期終了に伴う理事の選任について 5 任期終了に伴う監事の選任について 6 社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会役員及び評議員に対する報酬等に関する規程の一部改正について 7 報告事項：各種規程の一部改正について 8 報告事項：県社協 2020 年計画「実行計画」平成 30 年度進捗状況報告について 9 報告事項：令和元年度共同募金運動実施にあたっての社会福祉法第 119 条による意見書の提出について 10 報告事項：令和元年度理事会・評議員会等開催日程等について	6 月 26 日 神戸市 出席者 22 名
(第 199 回) 1 退任に伴う理事の選任について	2 月 21 日（決議日） 評議員全員から書面による同意
(第 200 回) 1 令和元年度補正予算について 2 令和 2 年度事業計画について 3 令和 2 年度予算について	3 月 27 日（決議日） 評議員全員から書面による同意

表 15

令和元年度兵庫県福祉センター会議室 利用状況

会議室名	利用件数（件）	利用人数（人）
多 目 的 ホ ー ル	665	25,448
小 会 議 室	502	4,517
中 会 議 室	414	5,890
大 会 議 室	441	13,229
合 計	2,022	49,084

「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーン 趣意書

近年、わが国では社会の成熟化に伴い、価値観の多様化が進み、少子高齢化、核家族化、単身世帯の増加、結婚に対する若者の意識の変化、過度な個人主義、家族や社会とのコミュニケーションの希薄化、長引く不況を背景とした雇用形態の変化などの要因が重なり合い、社会から孤立していく人が急速に増え、孤立死などが大きな社会問題として報道されました。

この社会状況は“無縁社会”と呼ばれ、私たちに大きな衝撃を与えました。

社会保障や社会福祉制度の根底を支えるものは、家族の絆や地域・職場など多様な人々とのつながりや助け合いであり、これらの“絆”や“つながり”があってこそ、安心・安全な地域社会を築けるのではないのでしょうか。

今日の“無縁社会”と呼ばれる社会状況を、私たち一人ひとりが問い直し、お互いの存在を認め合い、そして人と人がつながり、支え合える社会の実現に向け、自らできることから絆をつなげ、明日へつながるよう、広く県民の皆様呼びかけていきたいと考えております。

そこで、「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーン推進協議会を設立し、全県キャンペーンとして展開して参りたいと思います。

つきましては、この趣旨をご理解のうえ、全県キャンペーン推進協議会にご参画いただき、共にキャンペーンの輪を広げていただけますよう心からお願い申し上げます。

平成24年6月吉日

兵庫県社会福祉協議会 会員憲章

平成17年3月29日制定

この憲章は、兵庫県社会福祉協議会の会員が共有する価値や基本的な規範を示し、相互に協力しあって、豊かな市民福祉社会を構築するために定めます。

(住民主体による福祉のまちづくり)

- 1 私たち会員は、すべての人が、地域福祉を推進する主体として参画できる福祉のまちづくりをめざし、地域福祉や住民自治を高めていくことを大切にします。

(地域福祉の拡大)

- 1 私たち会員は、すべての人が、多様な生き方を認めあい、互いに支えあう地域社会をめざして、様々な地域福祉活動を展開します。

(利用者の権利の保障)

- 1 私たち会員は、福祉サービスを利用するすべての人の、知る権利、選択する権利、より良い環境を求める権利、意見が反映される権利などが保障されるよう努めます。

(福祉サービスの質の向上)

- 1 私たち会員は、福祉サービスが公正かつ適正に提供されるよう、法令の遵守、情報の開示、プライバシーの保護を図るとともに、福祉サービスの質の向上に努めます。

(社会福祉発展への寄与)

- 1 私たち会員は、生活課題を解決しようとする人々の願いに基づき、あらゆる社会福祉制度やサービスの開発、改善、普及に取り組み、社会福祉の発展に寄与します。